

第5次瑞穂町長期総合計画策定  
住民意識調査報告書  
(たたき台)

※参考資料2及び3は、審議会開催時点における表現であり、最終報告書では表現を改める可能性があります。

令和2年1月

瑞穂町



## 目次

1. 町民意識調査 .....	5
1) 調査の目的 .....	5
2) 調査方法及び結果 .....	5
3) 設問内容 .....	6
2. 調査結果の概要 .....	8
1) 回答者の属性 .....	8
2) 瑞穂町での生活について .....	12
3) 瑞穂町の将来像や現状の評価 .....	16
4) 瑞穂町において今後取り組むべきこと .....	31
5) 行政と住民の役割 .....	38



## 1. 町民意識調査

### 1) 調査の目的

瑞穂町では、令和3年度からスタートする第5期長期総合計画の策定に向けて、様々な調査を実施しています。

本調査は、瑞穂町民の、瑞穂町政や町内での生活に関する意識等を把握し、新たな計画づくりの基礎資料とするため、実施しました。

### 2) 調査方法及び結果

#### ①調査対象者

対象人数	市内在住者3,000人
抽出方法	令和元年7月12日現在に住民基本台帳に登録されている18歳以上の町民を対象に、無作為抽出を行った。

#### ②調査期間

令和元年8月28日(水)～9月9日(月)

#### ③配布・回収方法

郵送にて配布し、郵送で回収するとともに、WEB(インターネット)による回答を併用した。

#### ④回収率

	票数	回答率
配布数	3,000票	
回答数	1,346票	44.9%
内：郵送	(1,174票)	(87.2%)
内：WEB回答	(172票)	(12.8%)

### 3) 設問内容

問1 :あなたは、瑞穂町を住みやすいところと感じていますか。それとも、住みにくいところと感じていますか。
問2 :あなたは、これからもずっと瑞穂町に住み続けたいと思いますか。それとも他のところへ移りたいと思いますか。
問2-1 :問2で「1 ずっと住み続けたい」理由は、主として次のどれに当てはまりますか。
問2-2 :問2で「2 できれば引っ越したい」とお答えになった方。その理由は、主として次のどれに当てはまりますか。
問3 :以下のような行動をとる場合、あなたはどこの地域へ出掛けますか。
問4 :あなたは瑞穂町がどのようなまちになってほしいと思いますか
問5 :これからの社会は何を重視するべきと考えますか。
問6 :あなたは現在、次に掲げる主な瑞穂町の施策について、どの程度満足していますか。また、どの程度重視していますか。それぞれの項目ごとにあなたのお気持ちに最も近いものを、満足度・重要度それぞれ1つずつ選びその番号を○で囲んでください。
問7 :あなたは、現在、町政にどの程度満足していますか。
問8 :瑞穂町が行政サービスを進めるにあたって、あなたは、特に何が重要であると考えますか。
問9 :瑞穂町には建物を建てることのできる区域と原則建物を建てられない区域があります。今後の町内の土地利用について、次の中から適当と思われるものを1つ選んでください。
問10 :住宅地、商業地、工業地、公共施設、農地などの在り方について、重要と思われるものを3つ以内で選んでください。
問11 :安心して子どもを産み、育てられる環境づくりを進めるため、重要と思われるものを3つ以内で選んでください。
問12 :超高齢社会における取組の中で、重要と思われるものを3つ以内で選んでください。
問13 :環境問題への取組の中で、重要と思われるものを3つ以内で選んでください。
問14 :今後の災害対策として、重要と思われるものを3つ以内で選んでください。
問15 :教育や文化などの振興について、重要と思われるものを3つ以内で選んでください。
問16 :産業振興について、重要と思われるものを3つ以内で選んでください。
問17 :地域づくりの主役は住民一人ひとりですが、これからの社会において、あなた自身はどのような活動を行いたいと考えますか。次の中から重要と思われるものを3つ以内で選んでください。
問18 :行政への住民参加についてどのようにお考えですか。次の中から重要と思われるものを3つ以内で選んでください。

問 19: 行政への住民参加をより一層進めるための手法として、あなたはどのようなことが必要とお考えですか。次の中から重要と思われるものを3つ以内で選んでください。
問 20: 公共施設を活用するにあたり重視すべき点は何ですか
F1: 年齢
F2: 職業
F3: 性別
F4: 職場又は通学先
F5: 町内の居住年数(令和元年 8 月 1 日現在)
F6: 同居家族の構成(自身含む)
F7: 同居家族の状況
F8: 居住地域/地区名・自治会名

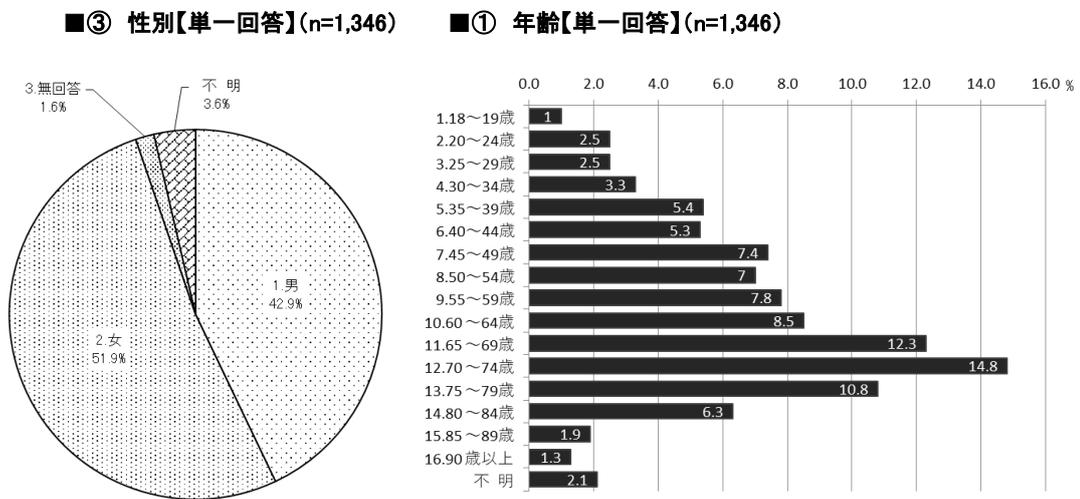
## 2. 調査結果の概要

### 1) 回答者の属性

#### ①年齢

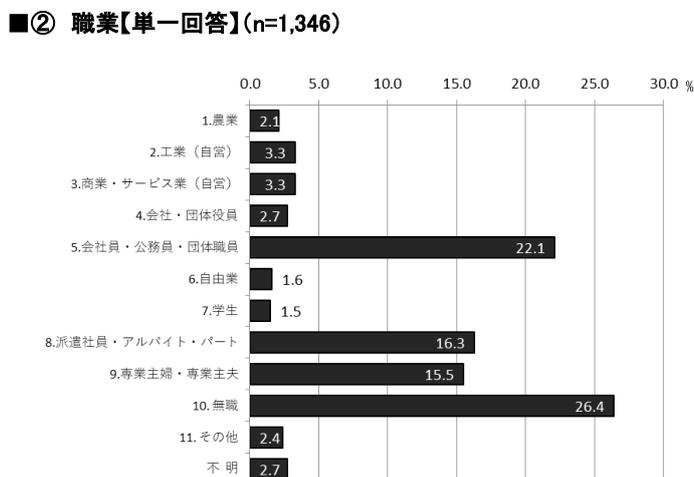
回答者の年齢は、「70～74歳」の層が最も多く14.8%を占める。65歳以上と、65歳未満の回答率はそれぞれ約5割となっている。

回答者の性別は、「女性」が10%多い。選択肢の「無回答」は近年のジェンダーフリーに配慮した回答欄として設けたものであり、未記入は「不明」部分にカウントされている。



#### ②職業

「無職」が26.4%で最も多く、次いで「会社員・公務員・団体職員」22.1%、「派遣社員・パート・アルバイト」16.3%の順となっている。

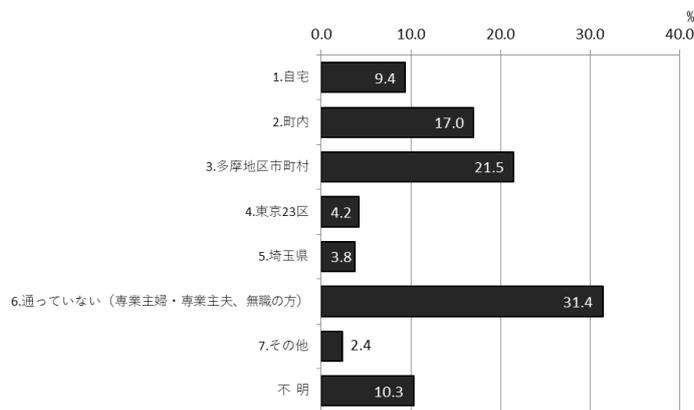


### ③職場または通勤先

「通っていない」が31.4%で最も多く、次いで「多摩地区市町村」が21.5%、「町内」17.0%の順となっている。

通勤または通学先がある（「通っていない」を除く）回答者のうち、瑞穂町内を含む多摩地区市町村に通う回答者が約5割となっている。

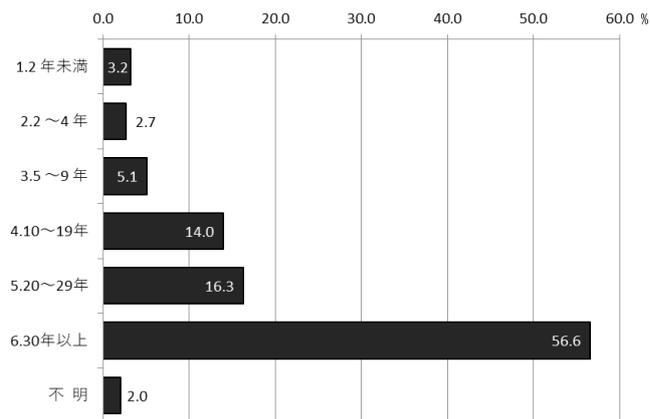
#### ■④ 職場又は通勤先【単一回答】(n=1,346)



### ⑤町内の居住年数

「30年以上」が56.6%で最も多く、次いで「20～29年」が16.3%、「10～19年」が14.0%となっており、瑞穂町に10年以上居住する回答者が約9割となっている。

#### ■⑤ 町内の居住年数【単一回答】(n=1,346)

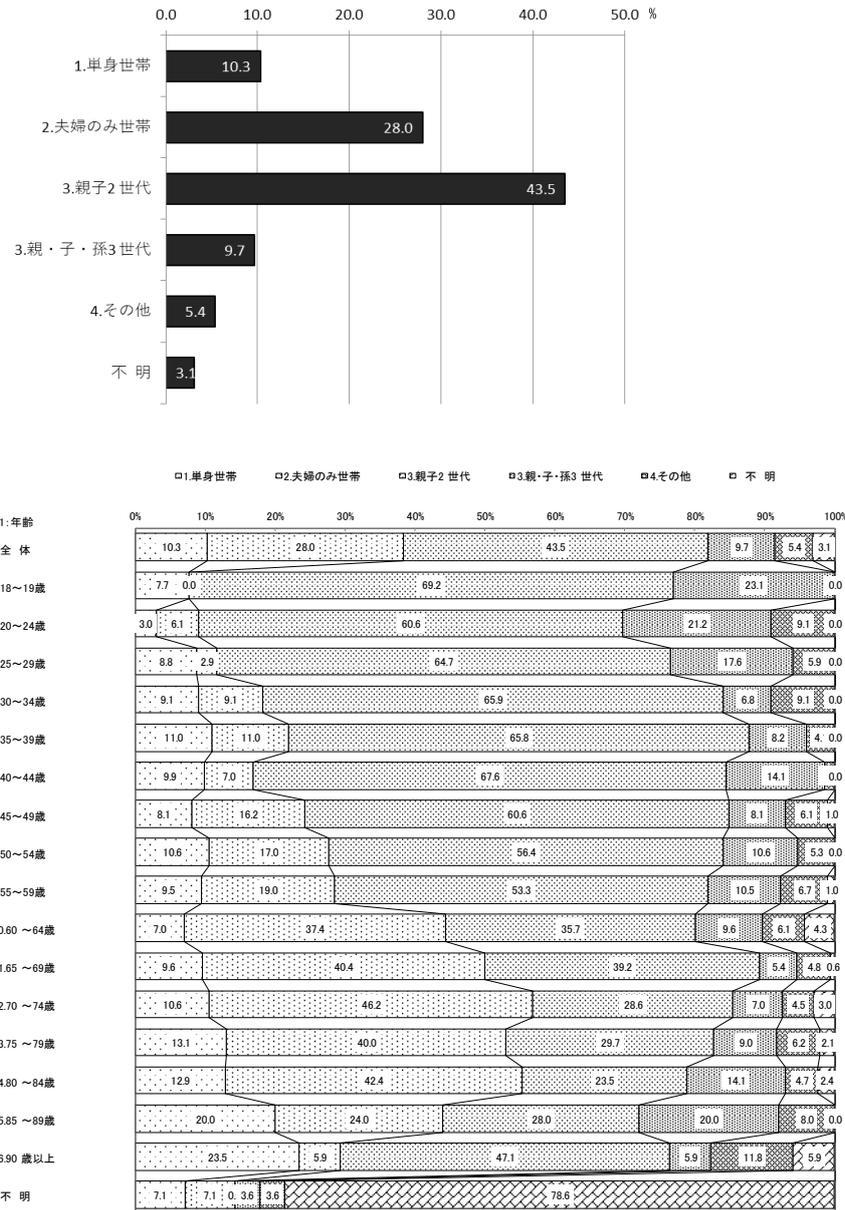


## ⑥同居しているご家族の構成

「親子2世代」が43.5%で最も多く、次いで「夫婦のみ世代」が28.8%、「単身世帯」が10.3%となっている。

年齢別にみると、65～84歳では「単身」および「夫婦のみ世帯」の計が約5割となっている。

■⑥ 同居しているご家族の構成【単一回答】(n=1,346)

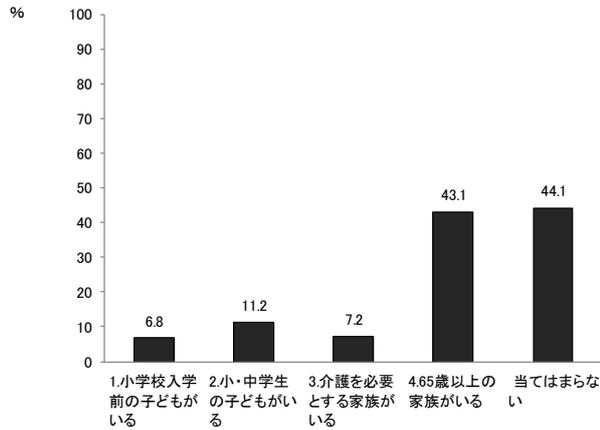


## ⑦同居しているご家族の状況

「65歳以上の家族がいる」回答者が約4割、中学生以下の子どもいる回答者は約2割となっている。

しかし、同居の家族が設問に当てはまらない回答者が44.1%で最も多い。

■⑥ 同居しているご家族の構成【複数回答】(n=1,346)

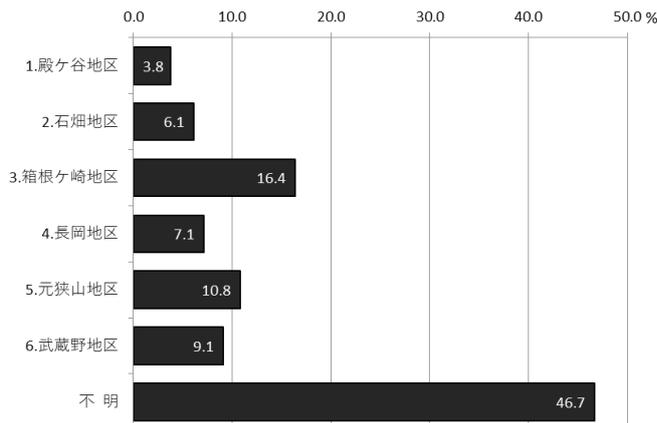


## ⑧お住まいの地域

「箱根ヶ崎地区」が16.4%で最も多く、次いで「元狭山地区」10.8%、「武蔵野地区」9.1%となっている。

また、地区を未回答の回答者が約5割となっている。

■⑥ お住まいの地域【単一回答】(n=1,346)

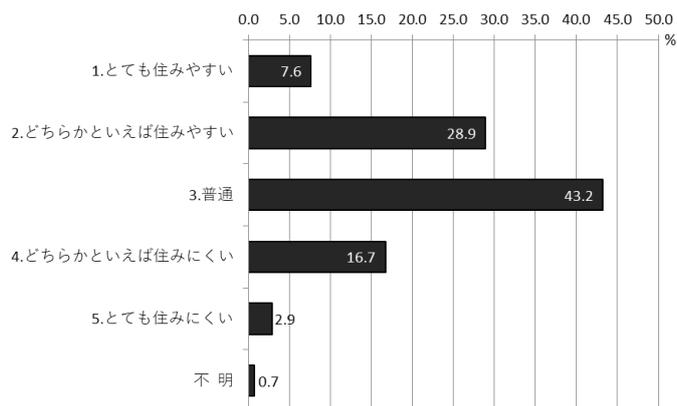


## 2) 瑞穂町での生活について

①あなたは、瑞穂町を住みやすいところと感じていますか。それとも、住みにくいところと感じていますか。

「普通」が43.2%で最も多く、次いで「どちらかといえば住みやすい」28.9%、「どちらかといえば住みにくい」16.7%となっている。

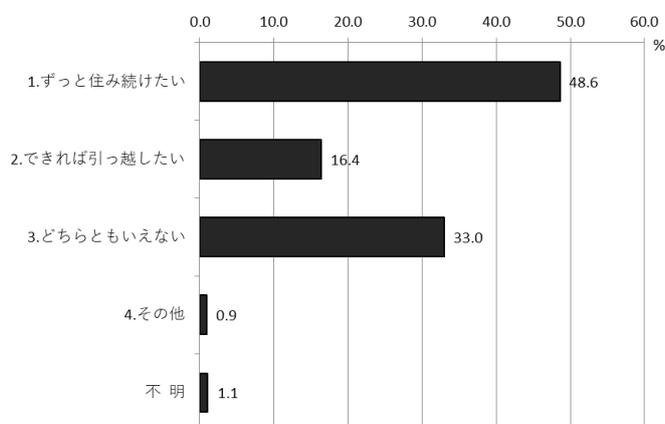
■問1 瑞穂町の住みやすさ【単一回答】(n=1,346)



②あなたは、これからもずっと瑞穂町に住み続けたいと思いますか。それとも他のところへ移りたいと思いますか。

「ずっと住み続けたい」が48.6%で最も多く、次いで「どちらともいえない」33.3%、「できれば引っ越したい」16.4%となっている。

■問2 永住以降【単一回答】(n=1,346)

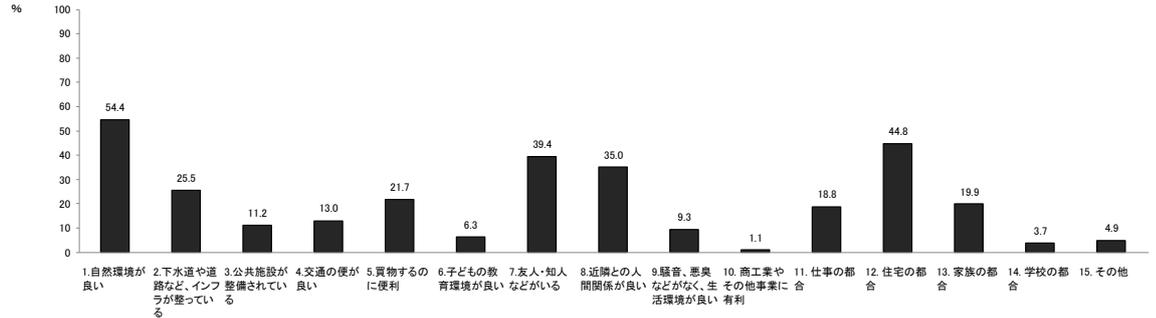


③問2で「1 ずっと住みたい」理由は、主として次のどれに当てはまりますか。

「自然環境が良い」が54.4%で最も多く、次いで「住宅の都合」44.8%、「友人・知人などがいる」39.4%となっている。

年齢別にみると、65歳未満のほとんどの年代で「住宅の都合」が最も多く選択されており、次いで「自然環境が良い」が選択されている年代が多く、「自然環境が良い」は年齢を問わず評価されていることが伺える。

■問2-1 住みたい理由【複数回答】(n=654)

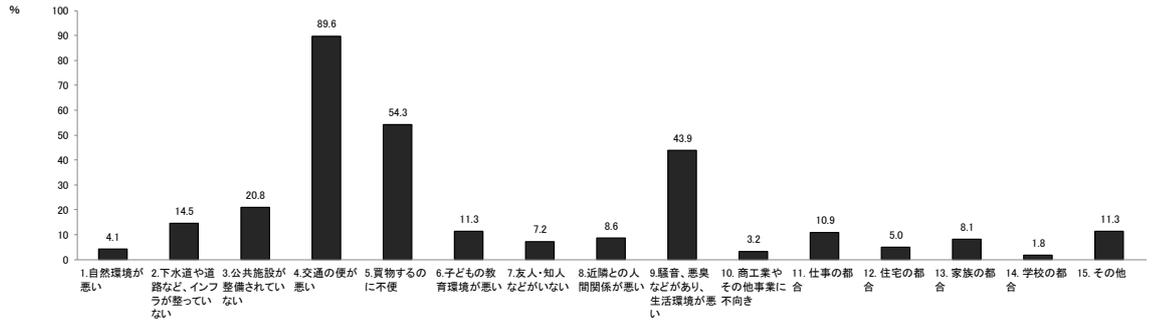


上段:実数 下段:横%	全体	理由														
		1. 自然環境が良い	2. 下水道や道路など、インフラが整っている	3. 公共施設が整備されている	4. 交通の便が良い	5. 買物するのに便利	6. 子どもの教育環境が良い	7. 友人・知人などがいる	8. 近隣との人間関係が良い	9. 騒音、悪臭などがなく、生活環境が良い	10. 商工業やその他事業に活環境が良い/有利	11. 仕事の都合	12. 住宅の都合	13. 家族の都合	14. 学校の都合	15. その他
全体	1346	356	167	73	85	142	41	258	229	61	7	123	293	130	24	32
	100.0	26.4	12.4	5.4	6.3	10.5	3.0	19.2	17.0	4.5	0.5	9.1	21.8	9.7	1.8	2.4
F1:年齢	1.18~19歳	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2.20~24歳	33	4	-	1	-	1	1	2	2	2	-	2	-	-	-
		100.0	12.1	-	3.0	-	3.0	3.0	6.1	6.1	6.1	-	6.1	-	-	-
	3.25~29歳	34	4	-	1	-	1	3	3	2	1	-	3	5	4	1
		100.0	11.8	-	2.9	-	2.9	8.8	8.8	5.9	2.9	-	8.8	14.7	11.8	2.9
	4.30~34歳	44	6	3	1	1	5	-	3	1	1	-	2	8	6	3
		100.0	13.6	6.8	2.3	2.3	11.4	-	6.8	2.3	2.3	-	4.5	18.2	13.6	6.8
	5.35~39歳	73	14	4	-	1	5	5	14	11	4	-	9	7	7	7
		100.0	19.2	5.5	-	1.4	6.8	6.8	19.2	15.1	5.5	-	12.3	9.6	9.6	9.6
	6.40~44歳	71	11	1	1	3	7	4	6	4	1	-	6	11	2	2
		100.0	15.5	1.4	1.4	4.2	9.9	5.6	8.5	5.6	1.4	-	8.5	15.5	2.8	2.8
	7.45~49歳	99	20	6	1	5	12	3	17	14	5	-	19	21	12	4
		100.0	20.2	6.1	1.0	5.1	12.1	3.0	17.2	14.1	5.1	-	19.2	21.2	12.1	4.0
	8.50~54歳	94	16	5	3	5	9	1	10	8	-	-	14	17	7	1
		100.0	17.0	5.3	3.2	5.3	9.6	1.1	10.6	8.5	-	-	14.9	18.1	7.4	1.1
9.55~59歳	105	21	7	4	5	3	2	12	13	4	-	12	22	9	-	
	100.0	20.0	6.7	3.8	4.8	2.9	1.9	11.4	12.4	3.8	-	11.4	21.0	8.6	-	
10.60~64歳	115	32	10	4	6	12	4	24	19	6	1	10	36	15	-	
	100.0	27.8	8.7	3.5	5.2	10.4	3.5	20.9	16.5	5.2	0.9	8.7	31.3	13.0	-	
11.65~69歳	166	43	27	6	7	23	2	28	26	8	1	14	33	14	1	
	100.0	25.9	16.3	3.6	4.2	13.9	1.2	16.9	15.7	4.8	0.6	8.4	19.9	8.4	0.6	
12.70~74歳	199	70	31	14	13	24	5	57	43	12	3	20	52	17	2	
	100.0	35.2	15.6	7.0	6.5	12.1	2.5	28.6	21.6	6.0	1.5	10.1	26.1	8.5	1.0	
13.75~79歳	145	59	30	18	20	4	36	36	7	2	7	45	13	2	3	
	100.0	40.7	20.7	12.4	13.8	2.8	24.8	24.8	4.8	1.4	4.8	31.0	9.0	1.4	2.1	
14.80~84歳	85	32	24	11	11	13	4	29	30	5	-	2	22	11	-	
	100.0	37.6	28.2	12.9	12.9	15.3	4.7	34.1	35.3	5.9	-	2.4	25.9	12.9	-	
15.85~89歳	25	9	8	6	3	3	2	9	11	2	-	1	7	5	-	
	100.0	36.0	32.0	24.0	12.0	12.0	8.0	36.0	44.0	8.0	-	4.0	28.0	20.0	-	
16.90歳以上	17	7	4	2	1	3	-	3	4	3	-	-	2	3	-	
	100.0	41.2	23.5	11.8	5.9	17.6	-	17.6	23.5	17.6	-	-	11.8	17.6	-	
不明	28	8	7	-	4	1	1	5	5	-	-	2	5	5	1	
	100.0	28.6	25.0	-	14.3	3.6	3.6	17.9	17.9	-	-	7.1	17.9	17.9	3.6	

④問2で「2 できれば引っ越したい」とお答えになった方。その理由は、主として次のどれに当てはまりますか。

「交通の便が悪い」が 89.6%で最も多く、次いで「買い物するのに不便」54.3%、「騒音・悪臭などがあり、生活環境が悪い」43.9%の順となっている  
 年齢別にみると、75～84歳を除く全ての年齢層で「交通の便が悪い」が最も多く選択されており、次いで「買い物するのに不便」が選択されている。

■問2-2 引越したい理由【複数回答】(n=221)



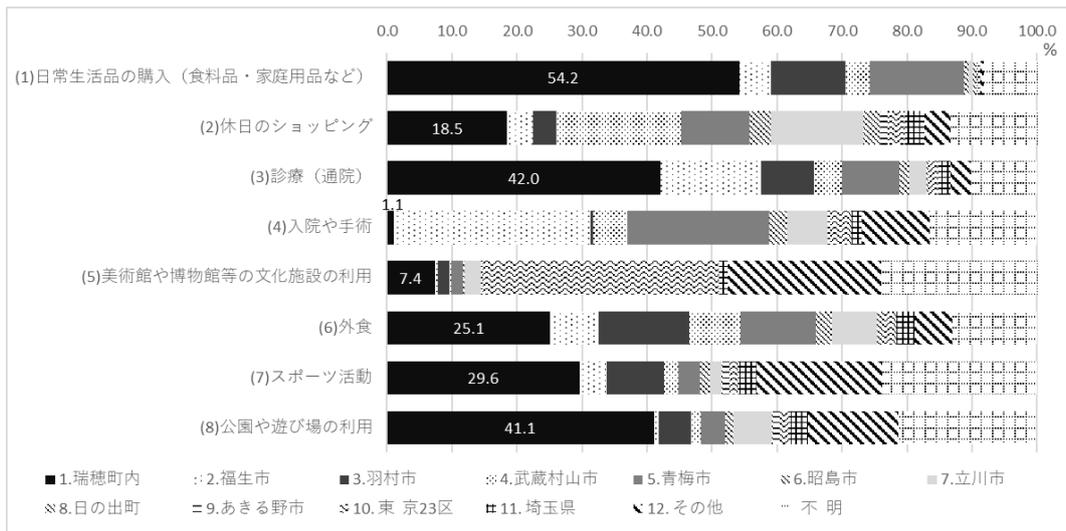
上段:実数 下段:横%	全体	理由														
		1. 自然環境が悪い	2. 下水道や道路など、インフラが整っていない	3. 公共施設が整備されていない	4. 交通の便が悪い	5. 買い物するのに不便	6. 子どもの教育環境が悪い	7. 友人・知人などがいない	8. 近隣との人間関係が悪い	9. 騒音、悪臭などがあり、生活環境が悪い	10. 商工業やその他事業に不向き	11. 仕事の都合	12. 住宅の都合	13. 家族の都合	14. 学校の都合	15. その他
全体	1346	9	32	46	198	120	25	16	19	97	7	24	11	18	4	25
	100.0	0.7	2.4	3.4	14.7	8.9	1.9	1.2	1.4	7.2	0.5	1.8	0.8	1.3	0.3	1.9
F1:年齢	1.18～19歳	13	-	-	5	3	1	-	-	2	-	2	-	1	-	-
	100.0	-	-	38.5	23.1	7.7	-	-	15.4	-	15.4	-	-	7.7	-	-
	2.20～24歳	33	-	3	4	13	6	1	1	2	-	9	-	-	2	-
	100.0	-	9.1	12.1	39.4	18.2	3.0	3.0	-	6.1	-	27.3	-	-	6.1	-
	3.25～29歳	34	-	-	5	2	-	1	-	2	-	2	1	2	-	-
	100.0	-	-	14.7	5.9	-	2.9	-	5.9	-	5.9	2.9	5.9	-	-	-
	4.30～34歳	44	-	-	1	5	1	-	2	1	3	-	1	-	-	-
	100.0	-	-	2.3	11.4	2.3	-	4.5	2.3	6.8	-	-	2.3	-	-	-
	5.35～39歳	73	1	-	3	12	6	4	2	2	4	-	2	-	1	-
	100.0	1.4	-	4.1	16.4	8.2	5.5	2.7	2.7	5.5	-	2.7	-	1.4	-	1.4
	6.40～44歳	71	-	4	3	12	4	5	-	2	7	-	-	3	2	3
	100.0	-	5.6	4.2	16.9	5.6	7.0	-	2.8	9.9	-	-	-	4.2	2.8	4.2
	7.45～49歳	99	2	3	3	16	9	1	1	2	4	-	3	-	3	1
	100.0	2.0	3.0	3.0	16.2	9.1	1.0	1.0	2.0	4.0	-	3.0	-	3.0	1.0	1.0
	8.50～54歳	94	2	3	4	19	12	5	2	1	8	1	-	2	-	-
	100.0	2.1	3.2	4.3	20.2	12.8	5.3	2.1	1.1	8.5	1.1	-	2.1	-	-	4.3
	9.55～59歳	105	-	2	10	26	15	4	-	-	14	1	3	-	3	-
	100.0	-	1.9	9.5	24.8	14.3	3.8	-	-	13.3	1.0	2.9	-	2.9	-	3.8
	10.60～64歳	115	-	5	4	21	12	-	2	3	9	1	-	1	-	-
	100.0	-	4.3	3.5	18.3	10.4	-	1.7	2.6	7.8	0.9	-	0.9	-	-	-
11.65～69歳	166	-	3	3	20	11	1	2	4	11	2	1	4	1	-	
100.0	-	1.8	1.8	12.0	6.6	0.6	1.2	2.4	6.6	1.2	0.6	2.4	0.6	-	2.4	
12.70～74歳	199	1	6	5	17	11	1	-	1	11	1	1	1	2	-	
100.0	0.5	3.0	2.5	8.5	5.5	0.5	-	0.5	5.5	0.5	0.5	0.5	1.0	-	0.5	
13.75～79歳	145	-	2	3	11	12	-	1	2	9	-	-	1	2	-	
100.0	-	1.4	2.1	7.6	8.3	-	0.7	1.4	6.2	-	-	0.7	1.4	-	0.7	
14.80～84歳	85	1	1	-	7	8	-	2	1	6	1	-	-	-	-	
100.0	1.2	1.2	-	8.2	9.4	-	2.4	1.2	7.1	1.2	-	-	-	-	2.4	
15.85～89歳	25	-	-	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
100.0	-	-	-	12.0	8.0	-	-	-	-	-	-	-	-	4.0	-	
16.90歳以上	17	-	-	-	2	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
100.0	-	-	-	11.8	11.8	-	-	-	5.9	-	-	-	-	-	-	
不明	28	2	-	3	4	4	2	-	-	4	-	1	-	-	2	
100.0	7.1	-	10.7	14.3	14.3	7.1	-	-	14.3	-	3.6	-	-	-	7.1	

⑤以下のような行動をとる場合、あなたはどの地域に出かけますか。

「日常生活品の購入」「通院」「公園や遊び場の利用」は町内で済ませる割合が高い。

「入院や手術」「美術館や博物館等の文化施設の利用」は町内で済ませる割合が1割以下となっている。

■問3 行動別もっとも行く地域【単一回答】(n=1,346)



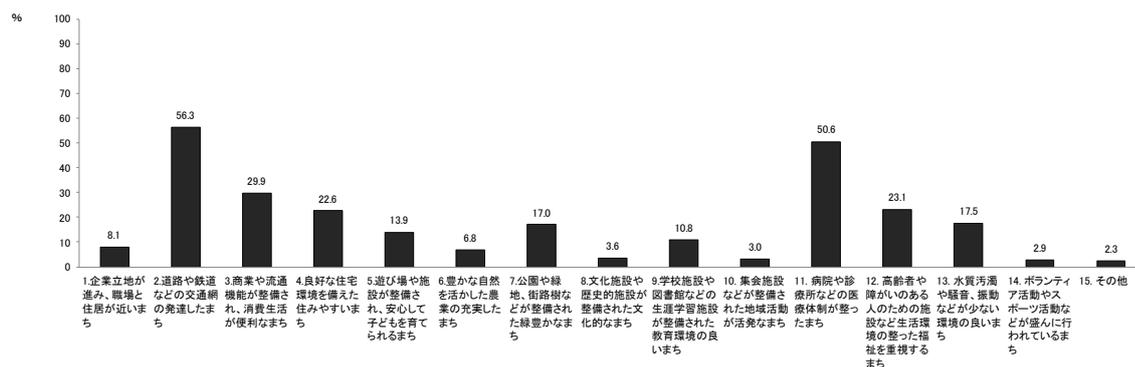
	1.瑞穂町内	2.福生市	3.羽村市	4.武蔵村山市	5.青梅市	6.昭島市	7.立川市	8.日の出町	9.あきる野市	10.東京23区	11.埼玉県	12.その他	不明
(1)日常生活品の購入(食料品・家庭用品など)	54.2	4.9	11.4	3.7	14.5	0.7	0.7	0.4	0.2	0.1	0.4	0.6	8.3
(2)休日のショッピング	18.5	3.9	3.6	19.2	10.6	3.3	14.2	2.7	1.0	2.7	3.0	4.0	13.4
(3)診療(通院)	42.0	15.5	8.2	4.2	8.9	1.5	2.6	0.3	0.3	1.3	1.9	3.2	10.1
(4)入院や手術	1.1	30.2	0.4	5.2	21.9	2.7	6.2	-	0.4	3.2	1.7	10.5	16.4
(5)美術館や博物館等の文化施設の利用	7.4	0.4	1.8	0.3	1.8	0.3	2.5	0.1	0.1	36.4	1.3	23.6	24.1
(6)外食	25.1	7.4	14.0	7.8	11.7	2.4	7.0	0.3	0.4	2.2	2.9	5.8	12.9
(7)スポーツ活動	29.6	4.2	8.8	2.2	3.4	1.4	1.9	0.1	1.1	1.2	2.9	19.4	23.8
(8)公園や遊び場の利用	41.1	0.7	4.9	1.6	3.7	1.3	5.9	0.1	0.7	2.1	2.6	14.0	21.1

### 3) 瑞穂町の将来像や現状の評価

#### ①あなたは瑞穂町がどのようなまちになってほしいと思いますか。

「道路や鉄道などの交通網が発達したまち」が56.3%で最も多く、次いで「病院や診療所などの医療施設が整ったまち」が56.6%、「商業や流通機能が整備され、消費生活が便利なまち」29.9%の順となっている。

■問4 どのようなまちになって欲しいか【複数回答】(n=1,346)

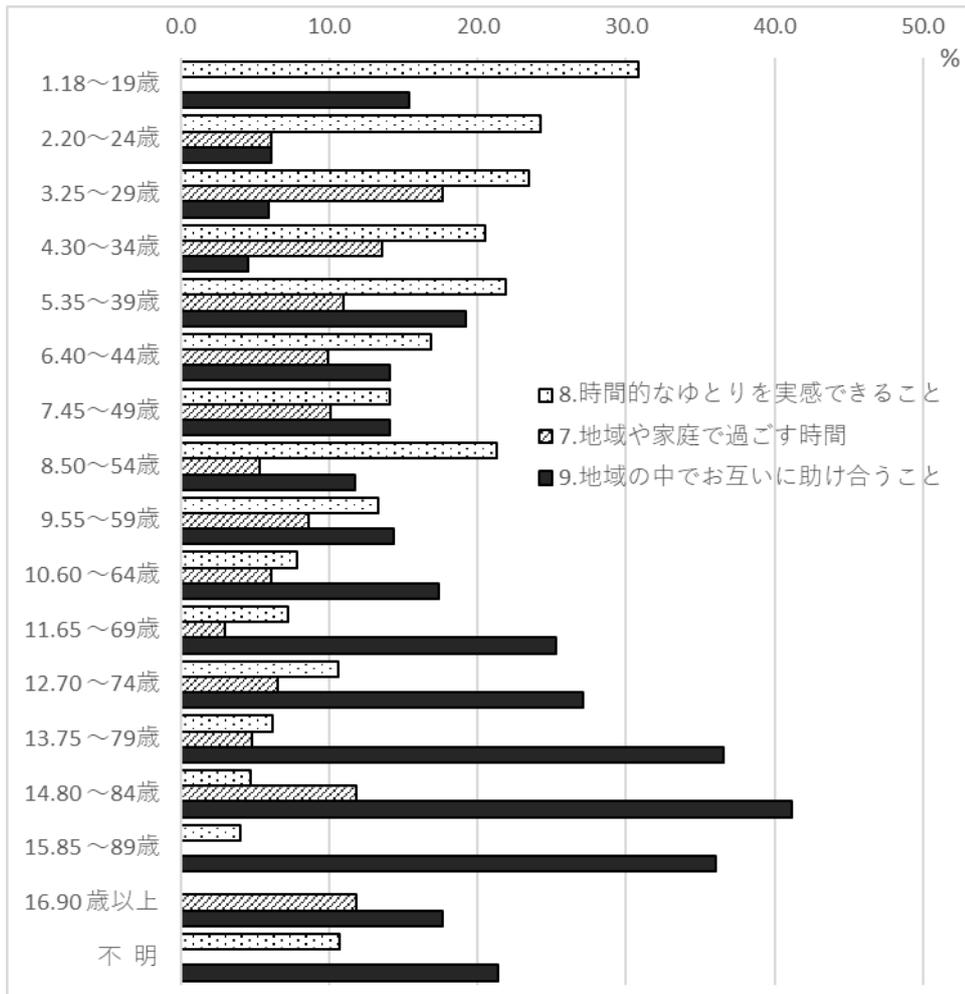
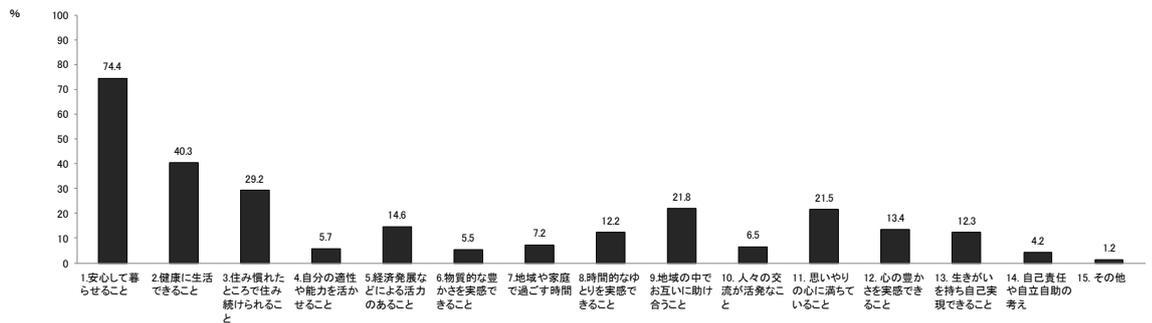


②これからの社会は何を重視すべきと考えますか。

「安心して暮らせること」が74.4%で最も多く、次いで「健康に生活できること」40.3%、「住み慣れたところで住み続けられること」29.2%となっている。

年齢別にみると、65歳未満は「時間的なゆとりを実感できること」「地域や家庭で過ごす時間」を重視する層が多く、高齢者は「地域の中でお互いに助け合うこと」を重視する層が多い。ここからは、どの層も地域との交流を望んでいるが、その交流方法に差があることが伺える。

■問5 これからの社会は何を重視すべきか【複数回答】(n=1,346)



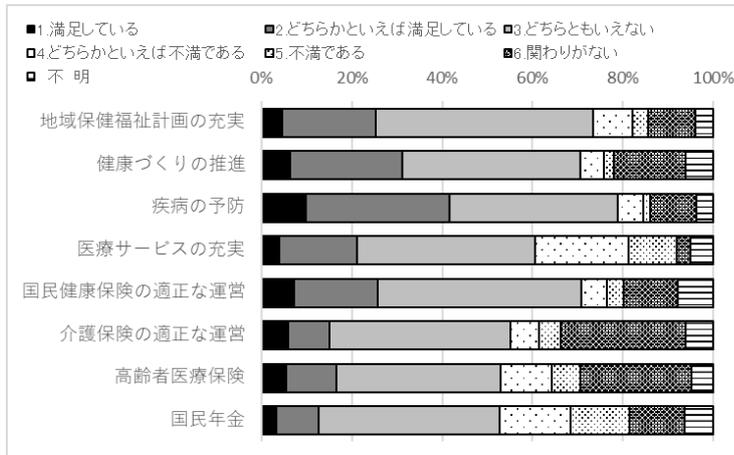
③あなたは現在、次に掲げる主な瑞穂町の施策について、どの程度満足していますか。また、どの程度重視していますか。

1-1 皆でささえ健やかに暮らせるまち

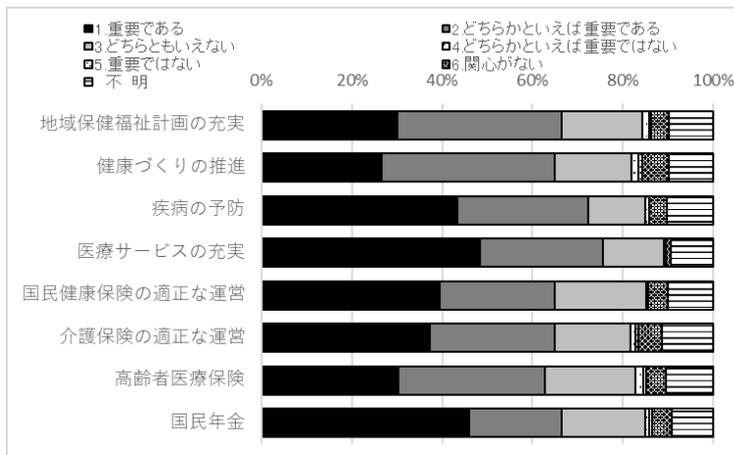
満足度は、「医療サービスの充実」「国民年金」について、「どちらかといえは不満」「不満」の割合が高い。

重要度は、全ての項目において「重要である」「どちらかといえは重要である」の計が5割を超えている。

■問6 施策の満足度【単一回答】(n=449)



■問6 施策の重要度【単一回答】(n=449)

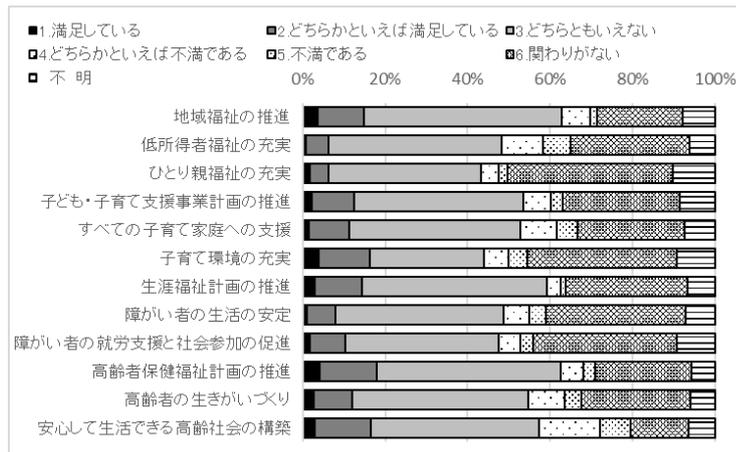


## 1-2 生きがいとふれあいのあるまち

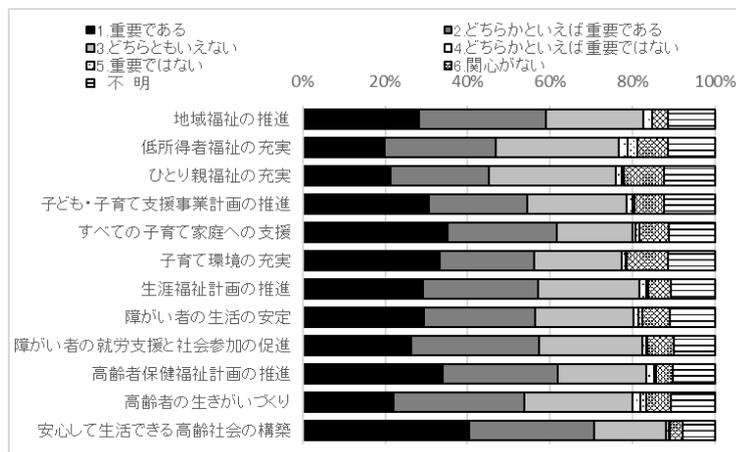
満足度は、「低所得者福祉の充実」「安心して生活できる高齢社会の構築」について、「どちらかといえば不満」「不満」の割合が高い。また、「関りがない」と回答した層が多い。

重要度は、全ての項目において「重要である」「どちらかといえば重要である」の計が4割を超えている。

### ■問6 施策の満足度【単一回答】(n=449)



### ■問6 施策の重要度【単一回答】(n=449)

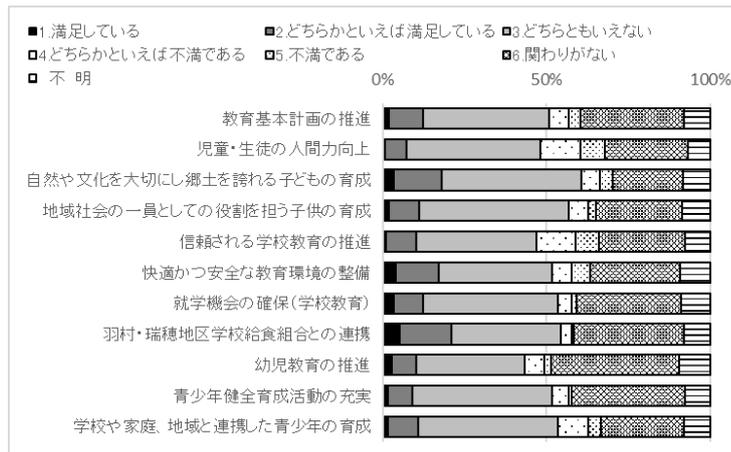


## 2-1 豊かなこころを育むまち

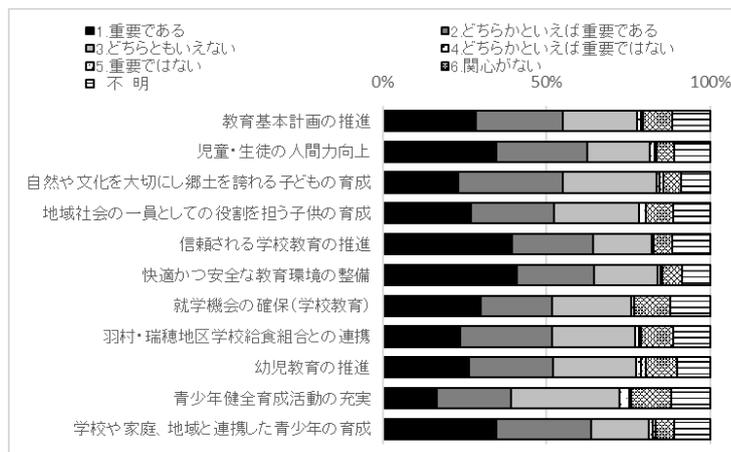
満足度は、「児童・生徒の人間力の向上」「信頼される学校教育の推進」について、「どちらかといえば不満」「不満」の割合が高い。また、「関りがない」と回答した層が多い。

重要度は、「青少年健全活動」以外の項目において「重要である」「どちらかといえば重要である」の計が4割を超えている。

### ■問6 施策の満足度【単一回答】(n=449)



### ■問6 施策の重要度【単一回答】(n=449)

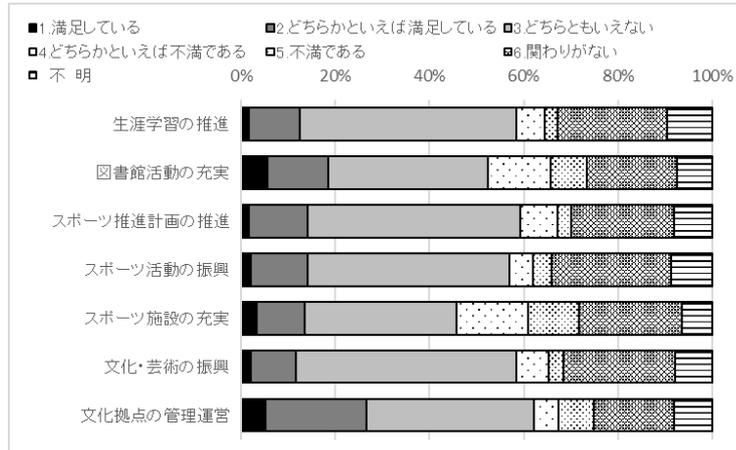


## 2-2 一人ひとりが生涯輝けるまち

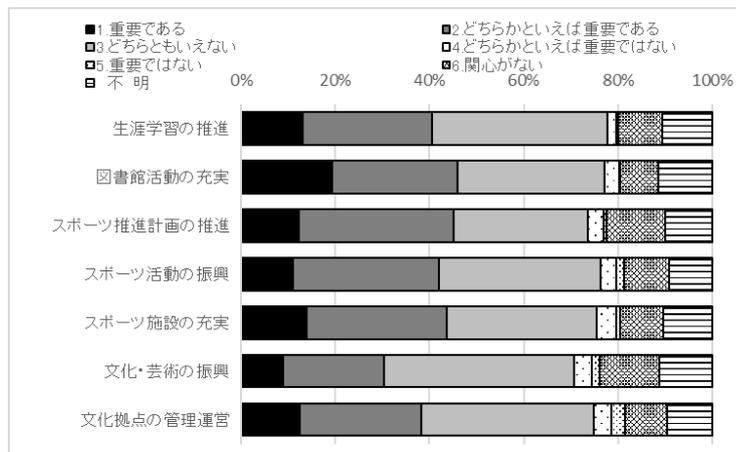
満足度は、「図書館活動の充実」「スポーツ施設の充実」について、「どちらかといえば不満」「不満」の割合が高い。

重要度は、「文化・芸術の振興」以外の項目において「重要である」「どちらかといえば重要である」の計が約4割となっている。

### ■問6 施策の満足度【単一回答】(n=449)



### ■問6 施策の重要度【単一回答】(n=449)

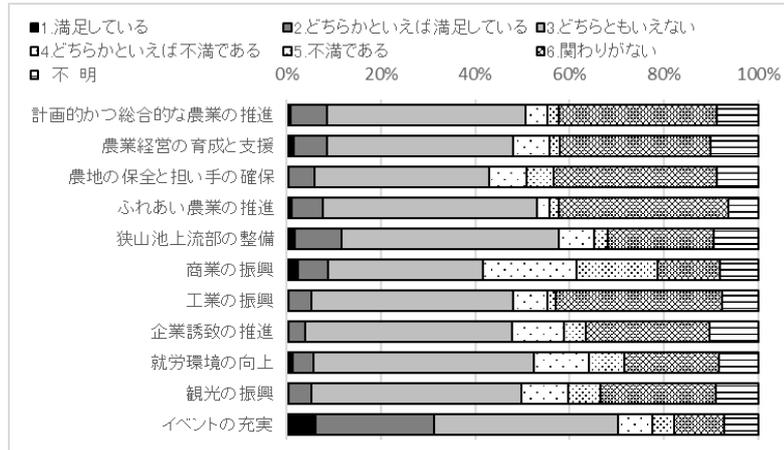


### 3-1 活力とにぎわいのあるまち

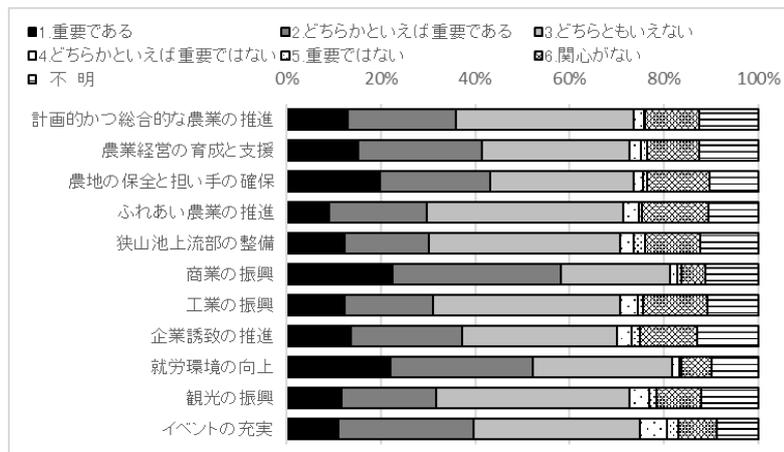
満足度は、「商業の振興」「就労環境の向上」について、「どちらかといえば不満」「不満」の割合が高い。

重要度は、「商業の振興」「就労環境の向上」において「重要である」「どちらかといえば重要である」の計が約5割となっている。

#### ■問6 施策の満足度【単一回答】(n=449)



#### ■問6 施策の重要度【単一回答】(n=449)

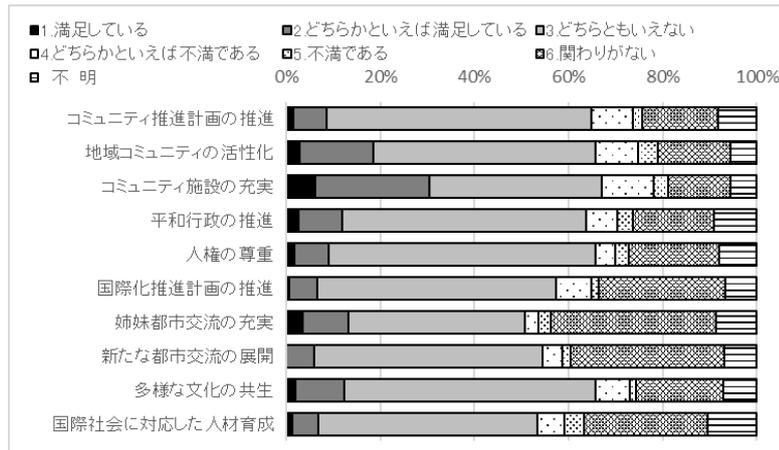


### 3-2 人がつながる温かいまち

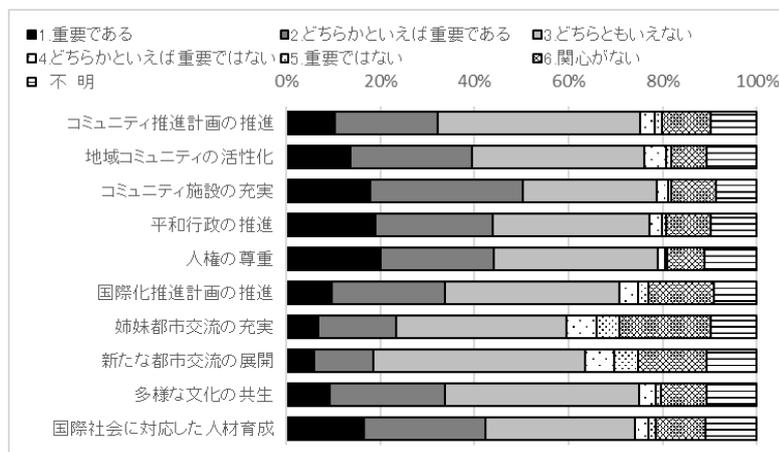
「コミュニティ施設の充実」について、満足度（「満足」「どちらかといえば満足」の計）及び、重要度（「重要である」「どちらかといえば重要である」の計）の割合が高くなっている。

一方、「新たな都市交流の展開」については、満足度（「満足」「どちらかといえば満足」の計）及び、重要度（「重要である」「どちらかといえば重要である」の計）の割合が低くなっている。

■問6 施策の満足度【単一回答】(n=449)



■問6 施策の重要度【単一回答】(n=449)

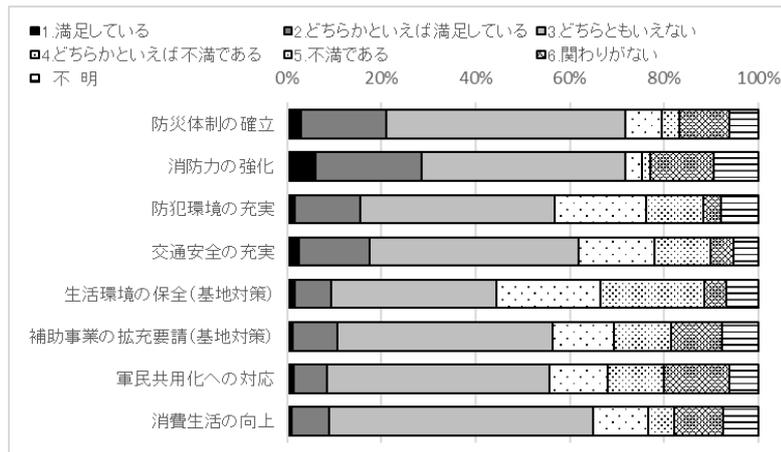


#### 4-1 安全に安心して暮らせるまち

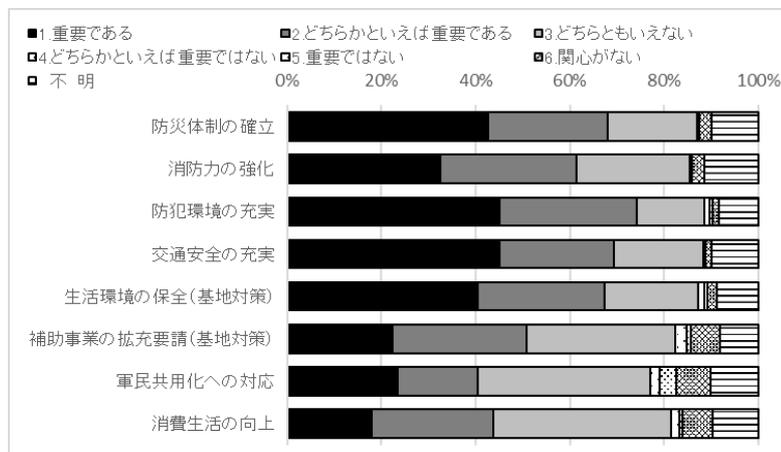
満足度は、全体的に不満足（「どちらかといえば不満」「不満」の計）の割合が高く、特に「生活環境の保全（基地対策）」について「どちらかといえば不満」「不満」の割合が高い。

重要度は、「軍民共用化への対応」「消費生活の向上」を除く項目において「重要である」「どちらかといえば重要である」の計が5割を超えている。

■問6 施策の満足度【単一回答】(n=449)



■問6 施策の重要度【単一回答】(n=449)

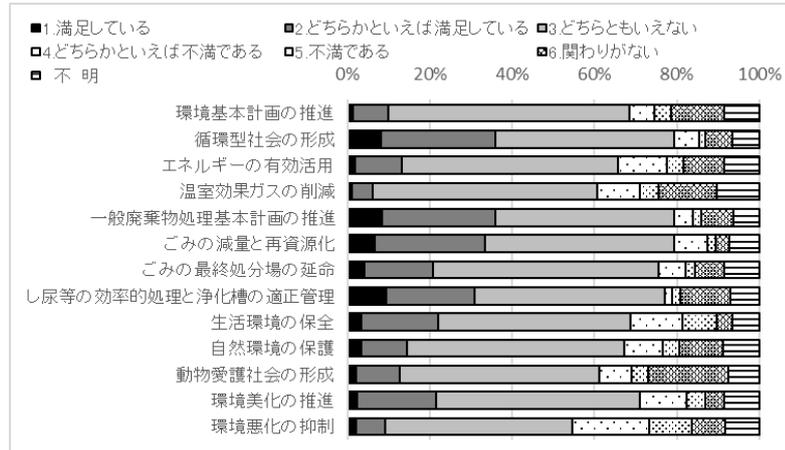


## 4-2 地球を守る環境にやさしいまち

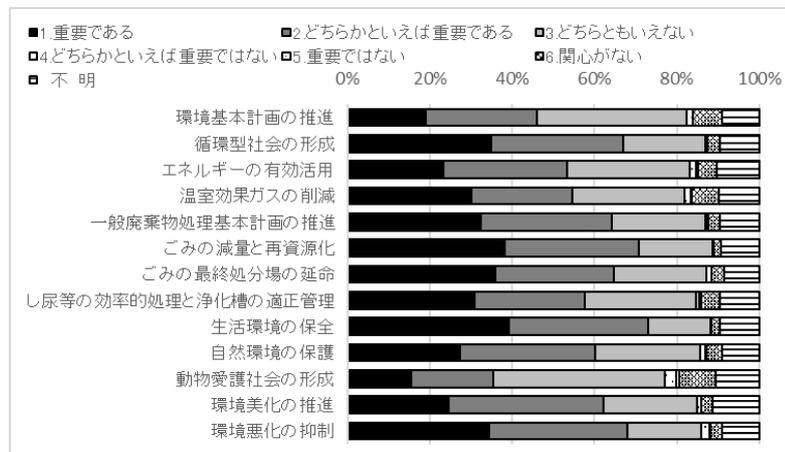
満足度は、「環境悪化の抑制」「生活環境の保全」について「どちらかといえ  
ば不満」「不満」の割合が高い。

重要度は、「環境基本計画の策定」「動物愛護社会の形成」を除く項目におい  
て「重要である」「どちらかといえ重要である」の計が5割を超えている。

### ■問6 施策の満足度【単一回答】(n=449)



### ■問6 施策の重要度【単一回答】(n=449)

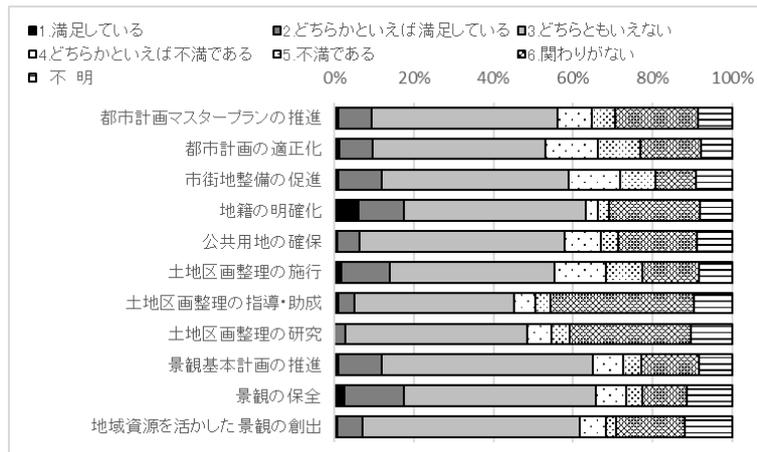


## 5-1 美しい街並みの住みよいまち

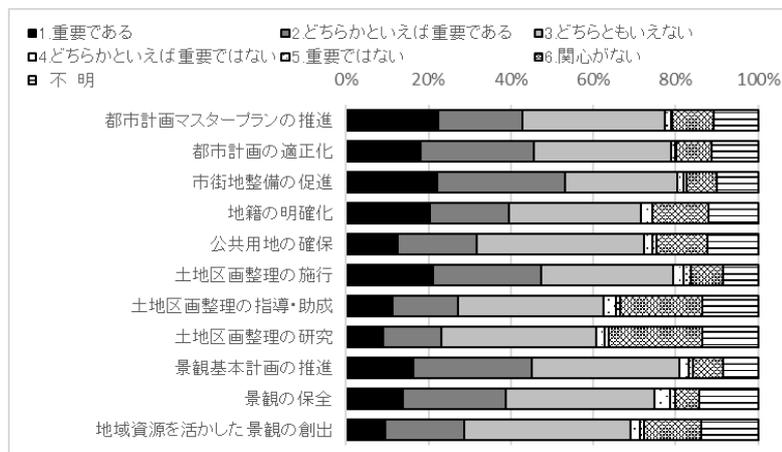
満足度は、「地籍の明確化」「土地区画整理の指導・助成」「土地区画整理の研究」以外の項目において、全体的に不満足（「どちらかといえば不満」「不満」の計）の割合が高い。

重要度は、「市街地整備の促進」において「重要である」「どちらかといえば重要である」の計が5割を超えている。

### ■問6 施策の満足度【単一回答】(n=449)



### ■問6 施策の重要度【単一回答】(n=449)

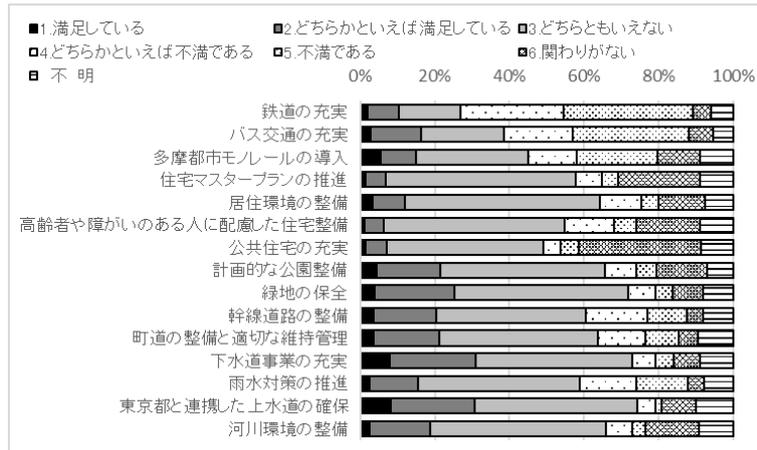


## 5-2 便利で快適に暮らせるまち

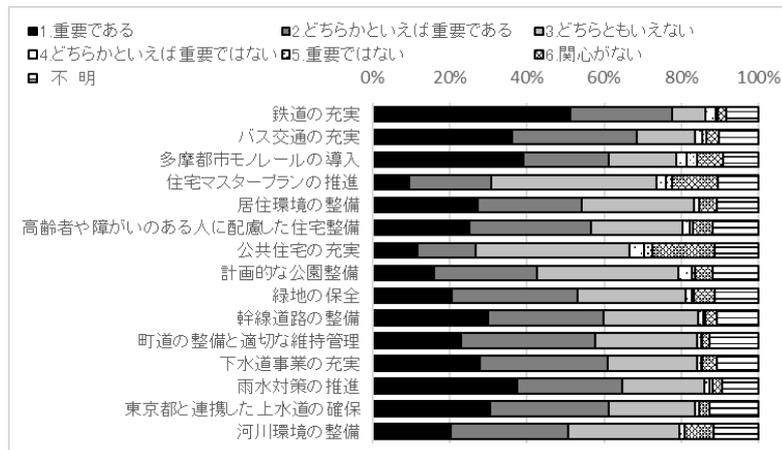
満足度は、全体的に不満足（「どちらかといえば不満」「不満」の計）の割合が高く、特に「鉄道の充実」「バス交通の充実」「多摩都市モノレールの導入」の項目において不満足度が高い。

重要度は、「鉄道の充実」において「重要である」「どちらかといえば重要である」の計が7割を超えている。

### ■問6 施策の満足度【単一回答】(n=449)



### ■問6 施策の重要度【単一回答】(n=449)

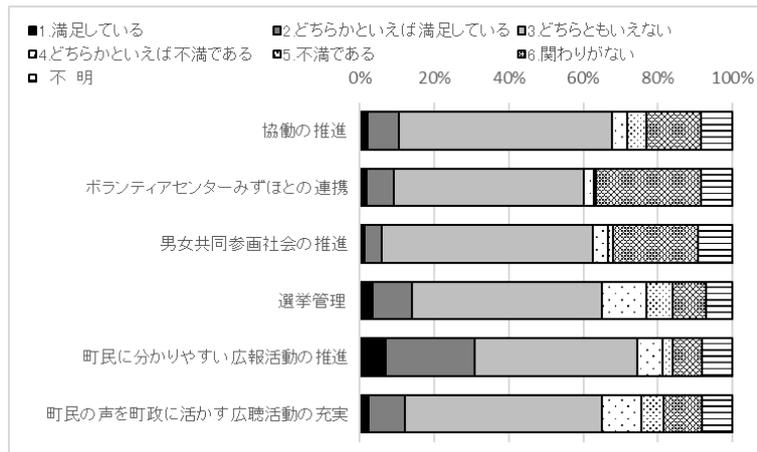


## 6-1 連携と協働が支えるまち

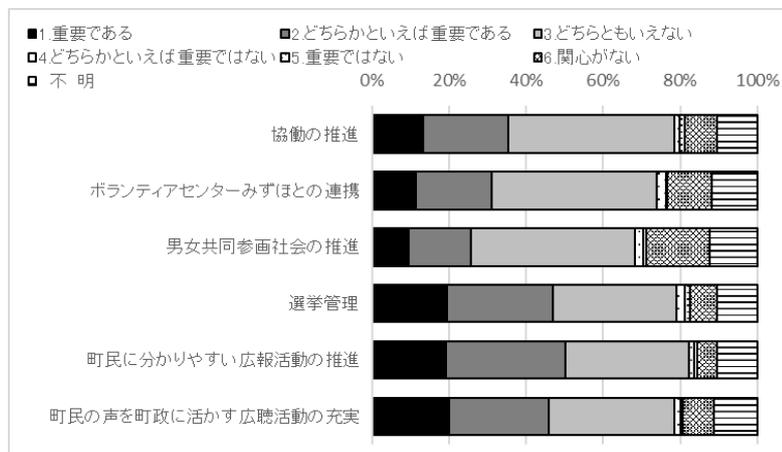
満足度は、「選挙管理」「町民の声を町政に活かす広聴活動の充実」の項目において「どちらかといえば不満」「不満」の計が高い。

重要度は、「選挙管理」「町民に分かりやすい広報活動の推進」「町民の声を町政に活かす広聴活動の充実」において「重要である」「どちらかといえば重要である」の計が4割を超えている。

■問6 施策の満足度【単一回答】(n=449)



■問6 施策の重要度【単一回答】(n=449)

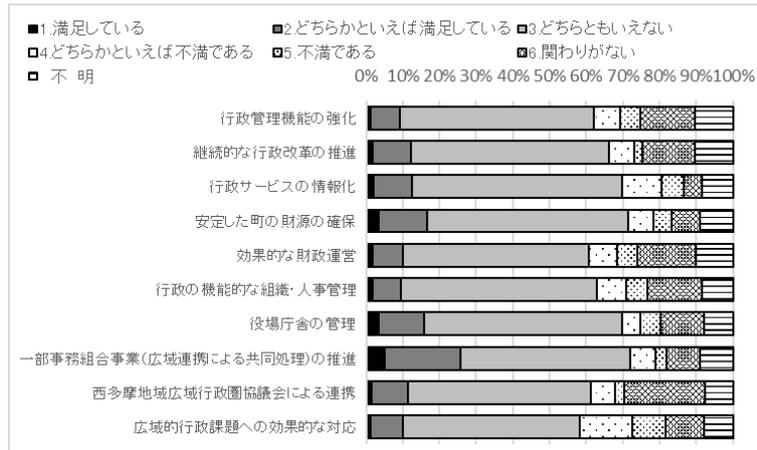


## 6-2 健全な行財政運営の自立したまち

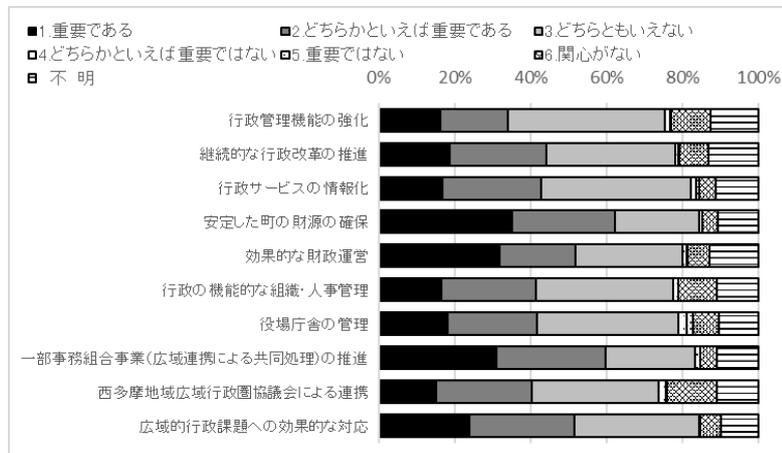
満足度は、「広域的行政課題への効果的な対応」の項目において「どちらかといえば不満」「不満」の計が高い。

重要度は、「安定した町の財源の確保」「一部事務組合事業（広域連携による共同処理）の推進」において「重要である」「どちらかといえば重要である」の計が6割を超えている。

### ■問6 施策の満足度【単一回答】(n=449)



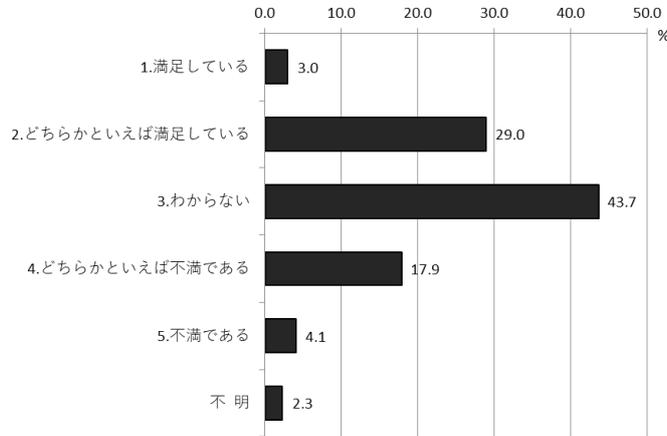
### ■問6 施策の重要度【単一回答】(n=449)



④あなたは、現在、町政にどの程度満足していますか。

「わからない」43.7%で最も多く、次いで「どちらかといえば満足している」29.0%、「どちらかといえば不満である」17.9%の順となっている。

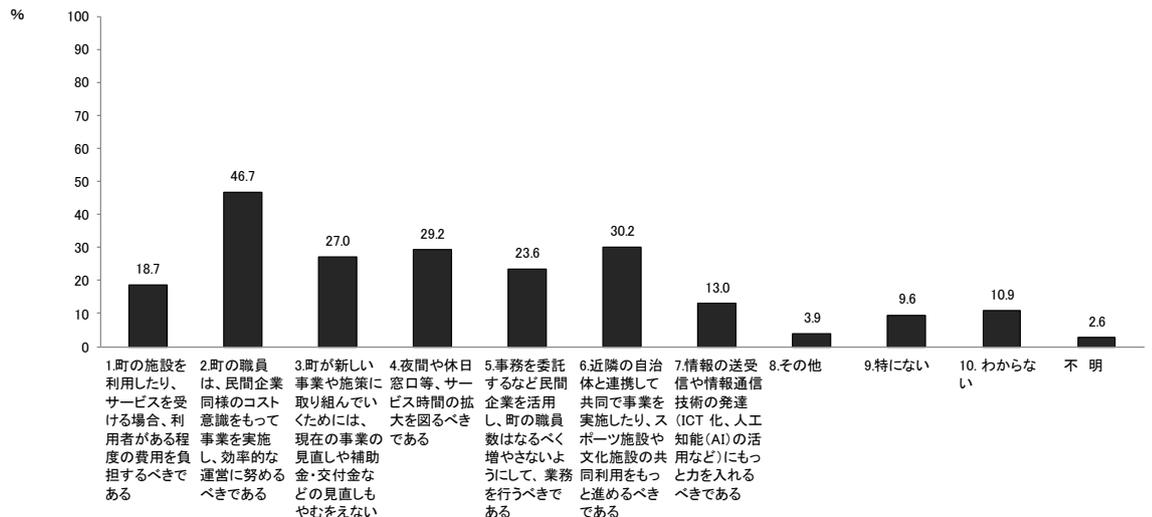
■問7 町政への満足度【単一回答】(n=1,346)



⑤瑞穂町が行政サービスを進めるにあたって、あなたは、特に何が重要であると考えますか。

「民間企業同様のコスト意識をもって」が46.7%で最も多く、ついで、「近隣の自治体と連携して」30.2%、「夜間や休日窓口等、サービス時間の拡大」29.2%の順となっている。

■問8 行政サービスで重要なもの【複数回答】(n=1,346)



## 4) 瑞穂町において今後取り組むべきこと

①瑞穂町には建物を建てることのできる区域と原則建物を建てられない区域があります。今後の町内の土地利用について、次の中から適当と思われるものを1つ選んでください。

「建物を建てることのできる区域を拡大する」が33.7%で最も多く、次いで「現状のままで良い」32.9%、「わからない」25.3%の順となっている。

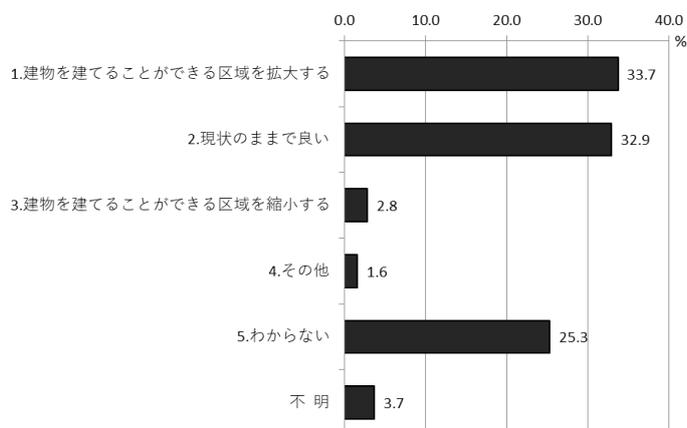
### (7) 地区別

地区別にみると、殿ヶ谷地区、武蔵野地区は「建物を建てることのできる区域を拡大する」意向が低く（30%未満）、元狭山地区は意向が44.5%と高い。

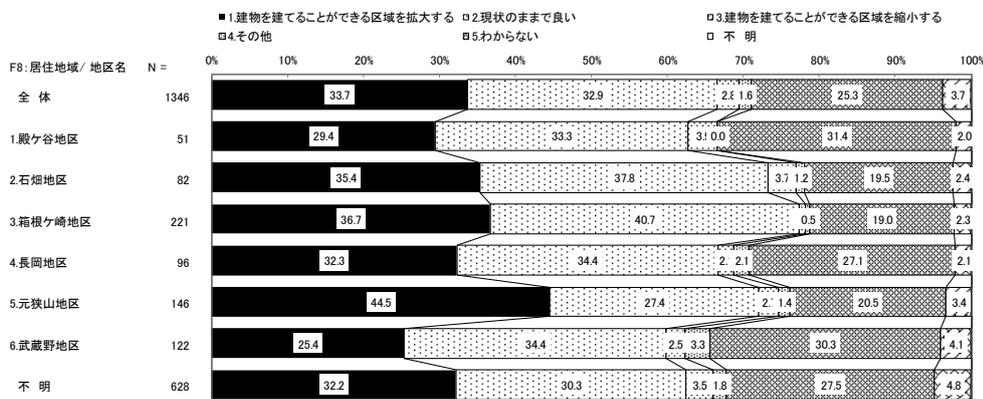
### (イ) 年齢別

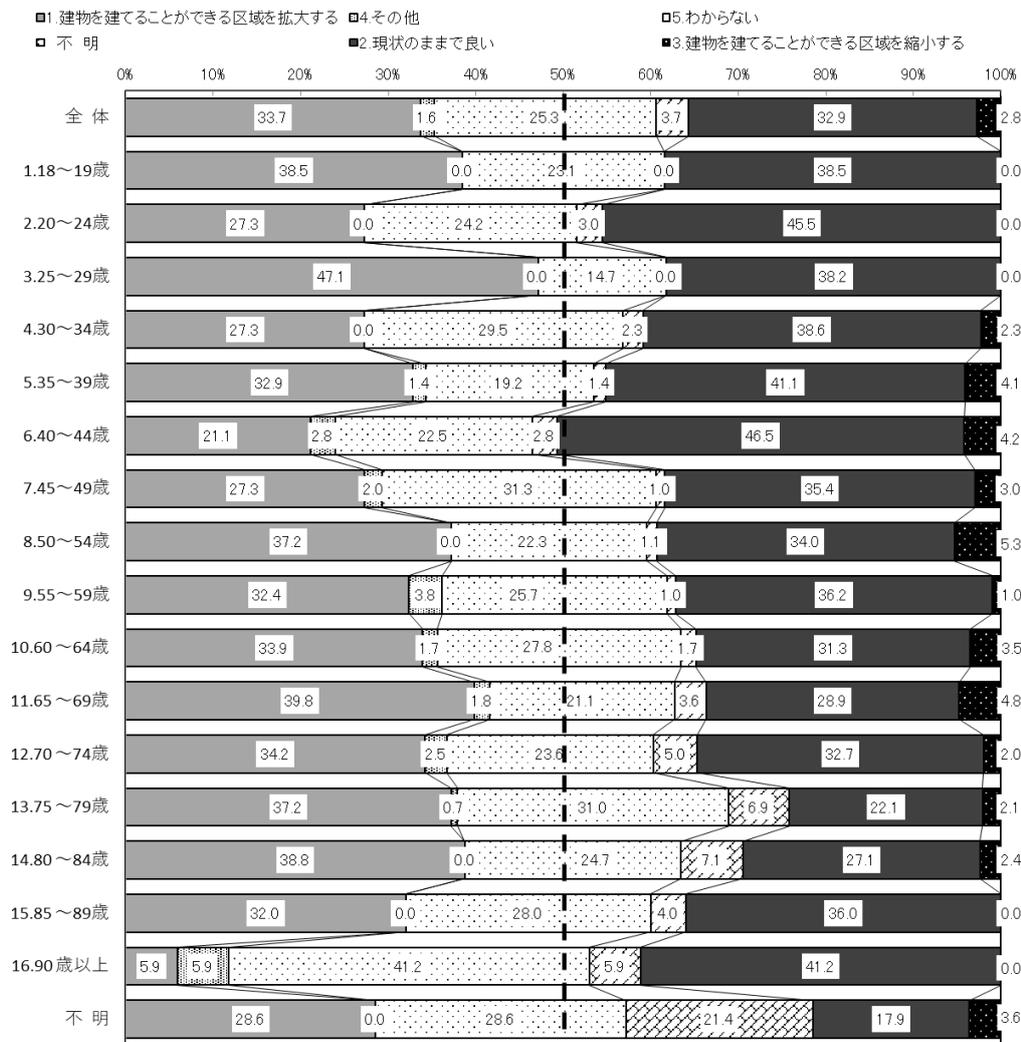
年齢別にみると、65歳未満の層では25～29歳を除き「現状のままで良い」「建物を建てることのできる区域を縮小する」の計が、「建物を建てることのできる区域を拡大する」よりも多くなっている。土地利用は、高齢者とそれ以外の年齢層で意向が異なっていることが伺える。

■問9 土地利用【単一回答】(n=1,346)



■問9 地区別土地利用【単一回答】(n=1,346)





②住宅地、商業地、工業地、公共施設、農地などのあり方について、重要と思われるものを3つ以内で選んでください。

「生活道路、下水道、公園などの身近な生活環境を整備する」が46.1%で最も多く、次いで「幹線道路沿いにショッピングセンターを誘致する」24.4%、「既存市街地の商店街の活性化を図る」18.5%の順となっている。

(7) 住宅地

住宅地の開発よりも、道路等の生活基盤の整備の方が重要視されている。

(イ) 商業地

幹線道路沿いのショッピングセンター誘致が重視されている。

年齢別にみると、60歳未満は幹線道路沿いのショッピングセンターを重視し、60歳以上は既存市街地の商店街の活性化を重視する傾向がある。

(ウ) 工業地

住宅地等への転換より、用地拡大が重視されている。

年齢別にみると、若年層は他の用途への転換を重視する傾向にあり、年齢が上がるにつれ工業用地の拡大を重視する傾向がある。

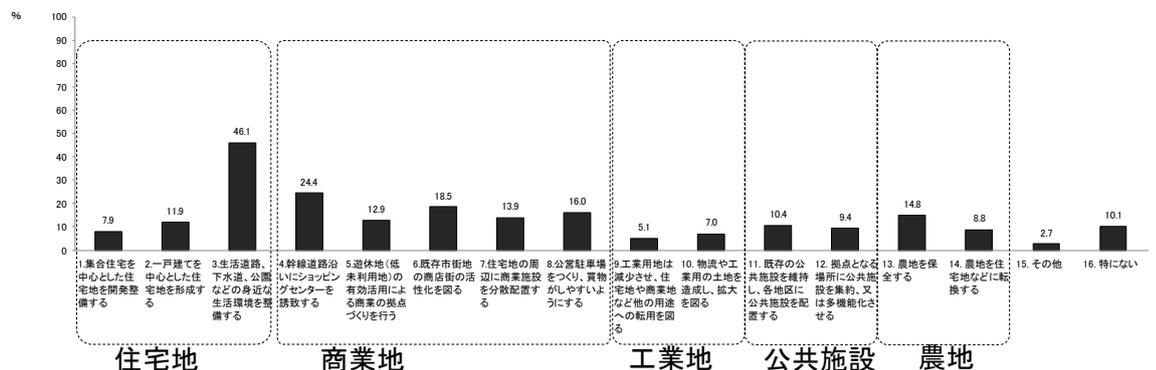
(エ) 公共施設

集約化と各地区への施設配置は同程度となっている。

(オ) 農地

用途転換よりも農地保全の方が重視されている。

■問 10 住宅地、商業地、工業地、公共施設、農地等のあり方【複数回答】(n=1,346)

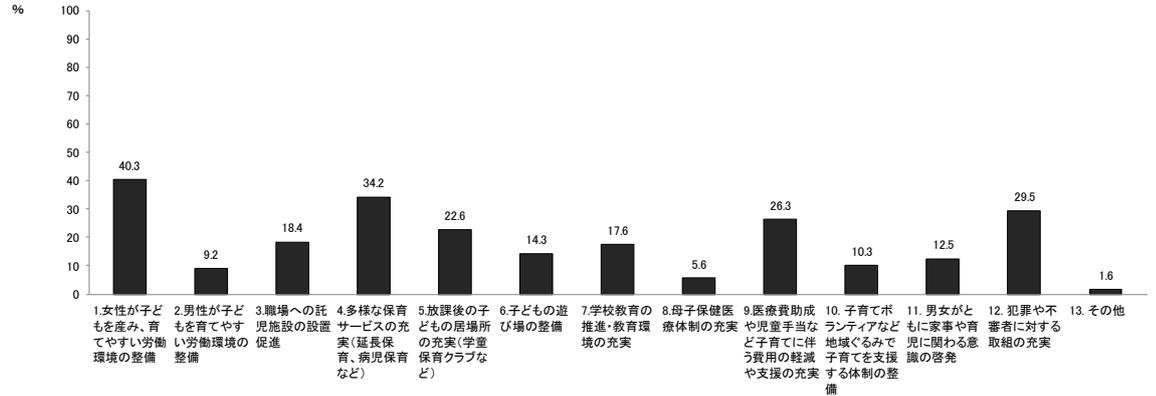


上段:実数 下段:横%	全体	1. 住宅地を開発整備する 2. 一戸建てを中心とした住宅地を形成する 3. 生活道路、下水道、公園などの身近な生活環境を整備する 4. 幹線道路沿いにショッピングセンターを誘致する 5. 遊休地へ低未利用地の有効活用による商業の拠点づくりを行う 6. 既存市街地の商店街の活性化を図る 7. 住宅地の周辺に商業施設を分散配置する 8. 公営駐車場をつくり、買物がしやすいようにする 9. 工業用地は減少させ、住宅地や商業地など他の用途への転用を図る 10. 物流や工業用の土地を造成し、拡大を図る 11. 既存の公共施設を維持し、各地区に公共施設を配置する 12. 拠点となる場所に公共施設を集約、又は多機能化させる 13. 農地を保全する 14. 農地を住宅地などに転換する 15. その他 16. 特にない																	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16		
全体	1346 100.0	107 7.9	160 11.9	621 46.1	328 24.4	174 12.9	249 18.5	187 13.9	215 16.0	69 5.1	94 7.0	140 10.4	127 9.4	199 14.8	118 8.8	37 2.7	136 10.1		
F1:年齢	1.18~19歳	13 100.0	1 7.7	3 23.1	4 30.8	6 46.2	2 15.4	1 7.7	3 23.1	2 15.4	2 15.4	-	-	-	-	-	-	3 23.1	
	2.20~24歳	33 100.0	3 9.1	7 21.2	18 54.5	14 42.4	14 3.0	4 12.1	5 15.2	7 21.2	2 6.1	3 3.0	2 6.1	3 9.1	6 18.2	1 3.0	1 3.0	2 6.1	
	3.25~29歳	34 100.0	3 8.8	5 14.7	20 58.8	15 44.1	7 20.6	5 14.7	5 14.7	9 26.5	4 11.8	2 5.9	5 14.7	2 5.9	5 14.7	2 5.9	2 5.9	1 2.9	2 2.9
	4.30~34歳	44 100.0	4 9.1	5 11.4	23 52.3	10 22.7	8 18.2	3 6.8	8 18.2	7 15.9	1 2.3	3 6.8	6 13.6	4 9.1	6 13.6	1 2.3	1 2.3	2 4.5	
	5.35~39歳	73 100.0	8 11.0	13 17.8	33 45.2	19 26.0	8 11.0	9 12.3	10 13.7	12 16.4	4 5.5	4 5.5	9 12.3	7 9.6	10 13.7	4 11.0	4 11.0	1 11.0	
	6.40~44歳	71 100.0	5 7.0	6 8.5	35 49.3	24 33.8	14 19.7	7 9.9	10 14.1	10 14.1	3 4.2	2 2.8	6 8.5	14 19.7	2 2.8	4 5.6	5 7.0		
	7.45~49歳	99 100.0	9 9.1	18 18.2	43 43.4	29 29.3	16 16.2	21 21.2	12 12.1	12 12.1	5 5.1	6 6.1	6 6.1	8 8.1	13 13.1	11 11.1	3 3.0	11 11.1	
	8.50~54歳	94 100.0	8 8.5	14 14.9	42 44.7	28 29.8	9 9.6	17 18.1	14 14.9	11 11.7	4 4.3	4 4.3	8 8.5	9 9.6	15 16.0	7 7.4	1 1.1	7 7.4	
	9.55~59歳	105 100.0	5 4.8	7 6.7	59 56.2	26 24.8	12 11.4	19 18.1	11 10.5	13 12.4	7 6.7	3 2.9	12 11.4	11 10.5	17 16.2	8 7.6	3 2.9	14 13.3	
	10.60~64歳	115 100.0	10 8.7	8 7.0	46 40.0	25 21.7	12 10.4	29 25.2	10 8.7	17 14.8	3 2.6	10 8.7	12 10.4	18 15.7	20 17.4	6 5.2	4 3.5	15 13.0	
	11.65~69歳	166 100.0	13 7.8	17 10.2	83 50.0	31 18.7	24 14.5	36 21.7	19 11.4	30 18.1	11 6.6	13 7.8	19 11.4	11 6.6	26 15.7	4 12.7	4 2.4	13 7.8	
	12.70~74歳	199 100.0	13 6.5	22 11.1	99 49.7	35 17.6	31 15.6	44 22.1	37 18.6	32 16.1	11 5.5	24 12.1	23 11.6	19 9.5	30 15.1	15 7.5	5 2.5	19 9.5	
	13.75~79歳	145 100.0	12 8.3	18 12.4	57 39.3	32 22.1	17 11.7	27 18.6	20 13.8	24 16.6	9 6.2	15 10.3	18 12.4	17 11.7	19 13.1	6 4.1	19 13.1	15 10.3	
	14.80~84歳	85 100.0	10 11.8	11 12.9	36 42.4	18 21.2	6 7.1	18 21.2	13 15.3	19 22.4	3 3.5	4 4.7	8 9.4	5 5.9	11 12.9	9 10.6	1 1.2	8 9.4	
	15.85~89歳	25 100.0	1 4.0	2 8.0	6 24.0	10 40.0	3 12.0	2 8.0	6 24.0	5 20.0	-	2 8.0	2 8.0	1 4.0	4 16.0	2 8.0	1 4.0	3 12.0	
	16.90歳以上	17 100.0	1 5.9	2 11.8	6 35.3	2 11.8	3 17.6	3 17.6	1 5.9	1 5.9	-	1 5.9	1 17.6	3 5.9	3 17.6	1 5.9	3 17.6	4 23.5	
	不明	28 100.0	1 3.6	2 7.1	11 39.3	4 14.3	1 3.6	4 14.3	3 10.7	4 14.3	-	-	3 10.7	2 7.1	2 7.1	3 10.7	1 3.6	6 21.4	

③安心して子どもを産み、育てられる環境づくりを進めるため、重要と思われるものを3つ以内で選んでください。

「女性が子どもを産み、育てやすい労働環境の整備」が40.3%で最も多く、次いで「多様な保育サービスの充実（延長保育、病児保育など）」34.2%、「犯罪や不審者に対する取組の充実」29.5%の順となっている。

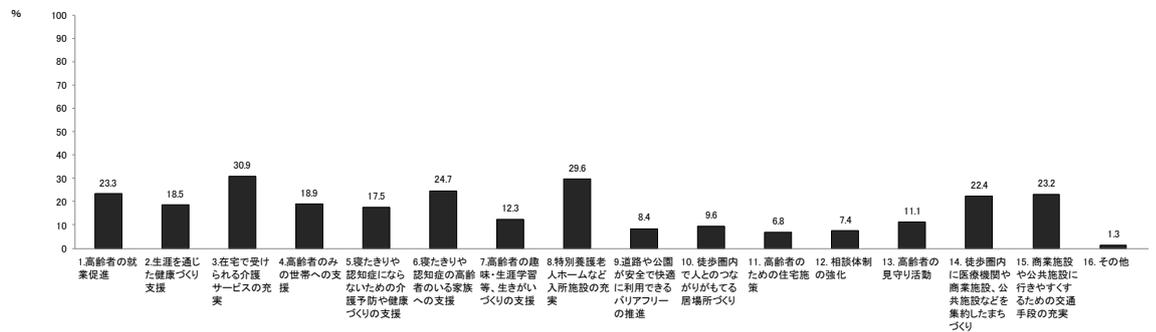
■問11 子育て環境のあり方【複数回答】(n=1,346)



④超高齢社会における取組の中で、重要と思われるものを3つ以内で選んでください。

「在宅で受けられる介護サービスの充実」が30.9%で最も多く、次いで「特別養護老人ホームなど入所施設の充実」29.6%、「寝たきりや認知症の高齢者のいる家族への支援」24.7%の順となっている。

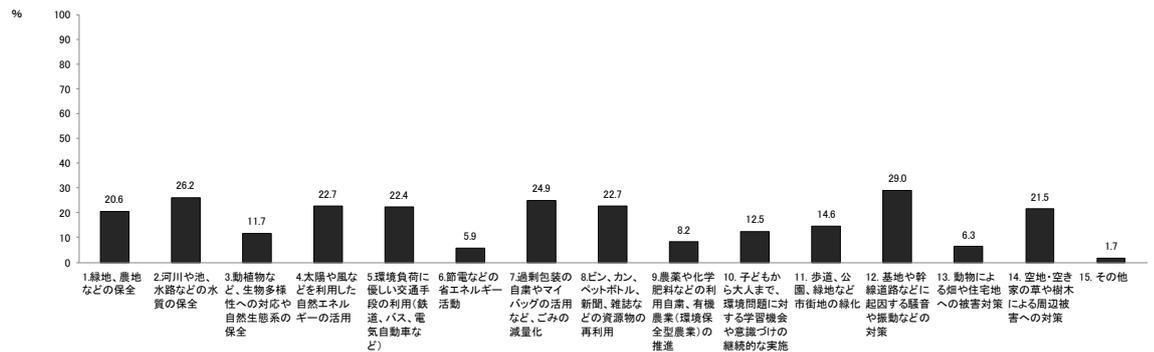
■問12 超高齢社会における取組のあり方【複数回答】(n=1,346)



⑤環境問題への取組の中で、重要と思われるものを3つ以内で選んでください。

「基地や幹線道路などに起因する騒音や振動などの対策」が29.0%で最も多く、次いで「河川や池水路などの水質の保全」26.2%、「過剰包装の自粛やマイバッグの活用など、ごみの減量化」24.9%の順となっている。

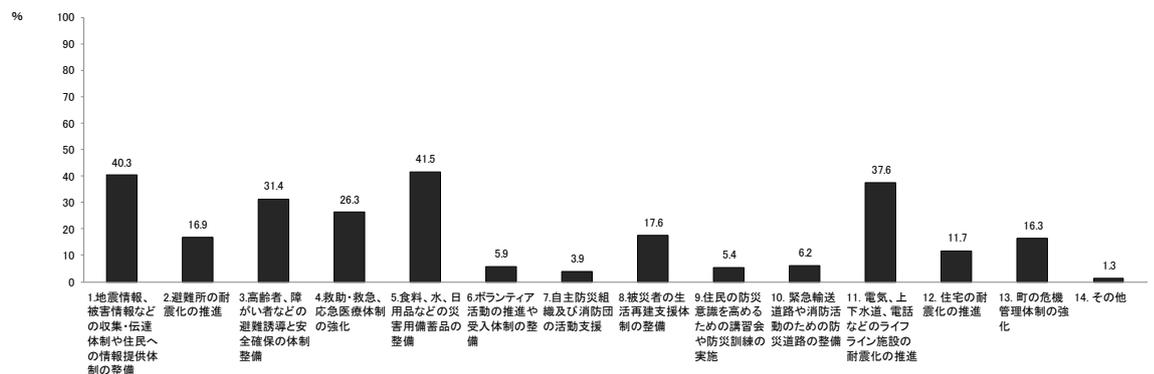
■問13 環境問題の取組のあり方【複数回答】(n=1,346)



⑥今後の災害対策として、重要と思われるものを3つ以内で選んでください。

「食料、水、日用品などの災害用備蓄品の整備」が41.5%で最も多く、次いで「地震情報、被害情報などの収集・伝達体制や住民への情報提供体制の整備」40.3%、「電気、上下水道、電話などのライフライン施設の耐震化の促進」37.6%の順となっている。

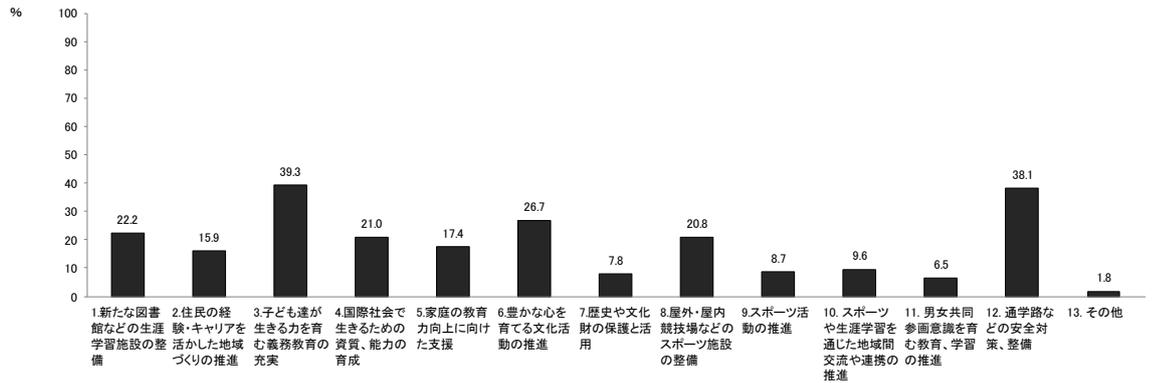
■問14 災害対策の取組のあり方【複数回答】(n=1,346)



⑦教育や文化などの振興について、重要と思われるものを3つ以内で選んでください。

「子ども達が生きる力を育む義務教育の充実」が39.3%で最も多く、次いで「通学路などの安全対策、整備」38.1%、「豊かな心を育てる文化活動の推進」26.7%となっている。

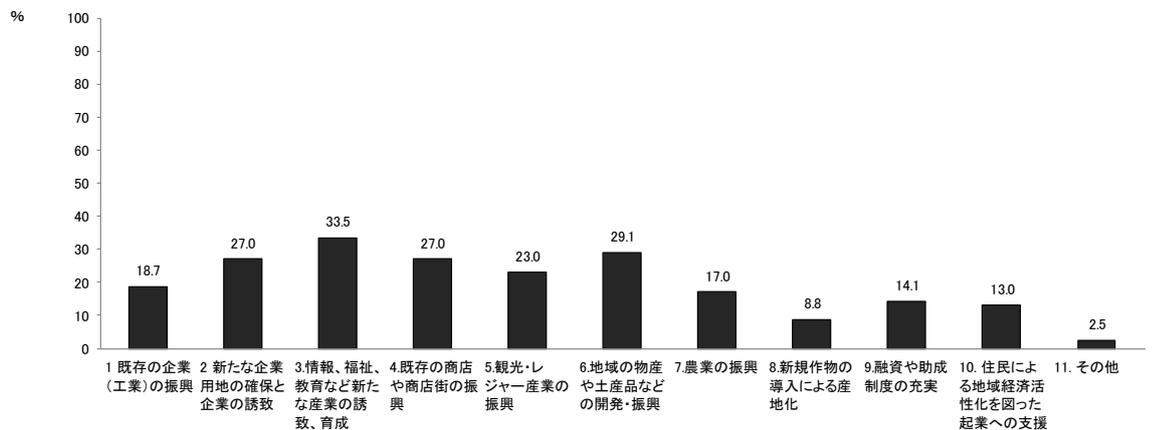
■問15 教育・文化の取組のあり方【複数回答】(n=1,346)



⑧産業振興について、重要と思われるものを3つ以内で選んでください。

「情報、福祉、教育など新たな産業の誘致、育成」が33.5%で最も多く、次いで「地域の物産や土産品などの開発・振興」29.1%、「既存の商店や商店街の振興」「新たな企業用地の確保と企業の誘致」がそれぞれ27.0%の順となっている。

■問16 産業振興のあり方【複数回答】(n=1,346)

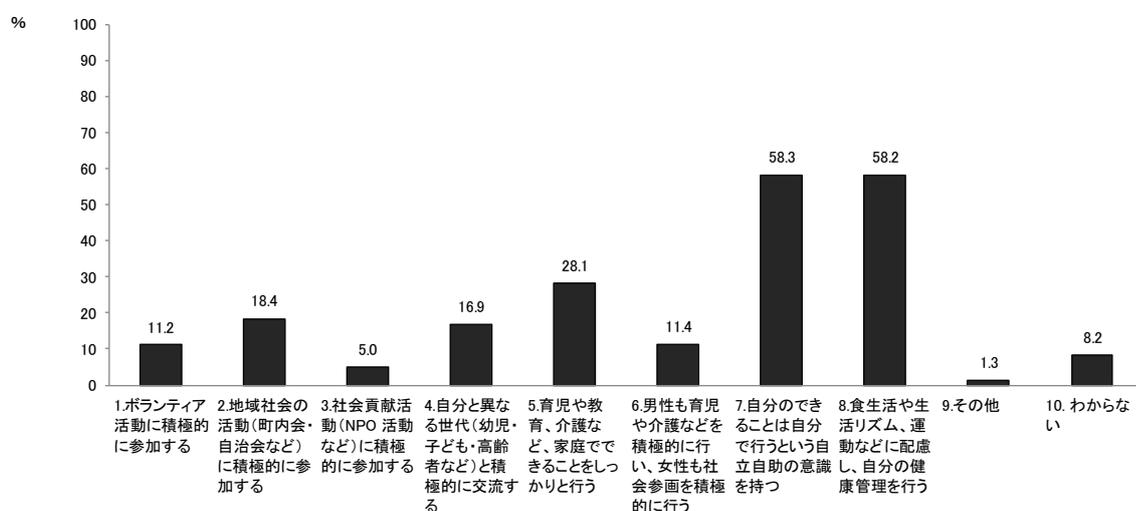


## 5) 行政と住民の役割

①地域づくりの主役は住民一人ひとりですが、これからの社会において、あなた自身はどのような活動を行いたいと考えますか。次の中から重要と思われるものを3つ以内で選んでください。

「自分のできることは自分で行うという自立自助の意識を持つ」が58.3%で最も多く、次いで「食生活や生活リズム、運動などに配慮し、自分の健康管理を行う」58.2%、「育児や教育、介護など、家庭でできることをしっかりと行う」28.1%の順となっている。

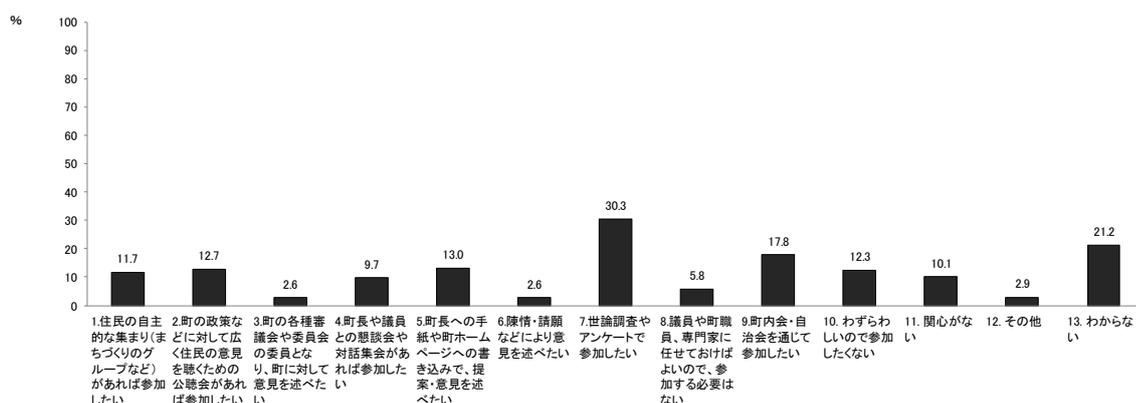
■問17 地域づくりで果たす役割【複数回答】(n=1,346)



②行政への住民参加についてどのようにお考えですか。次の中から重要と思われるものを3つ以内で選んでください。

「世論調査やアンケートで参加したい」が30.3%で最も多く、次いで「わからない」21.2%、「町内会・自治会を通じて参加したい」17.8%の順となっている。

■問18 行政への住民参加【複数回答】(n=1,346)

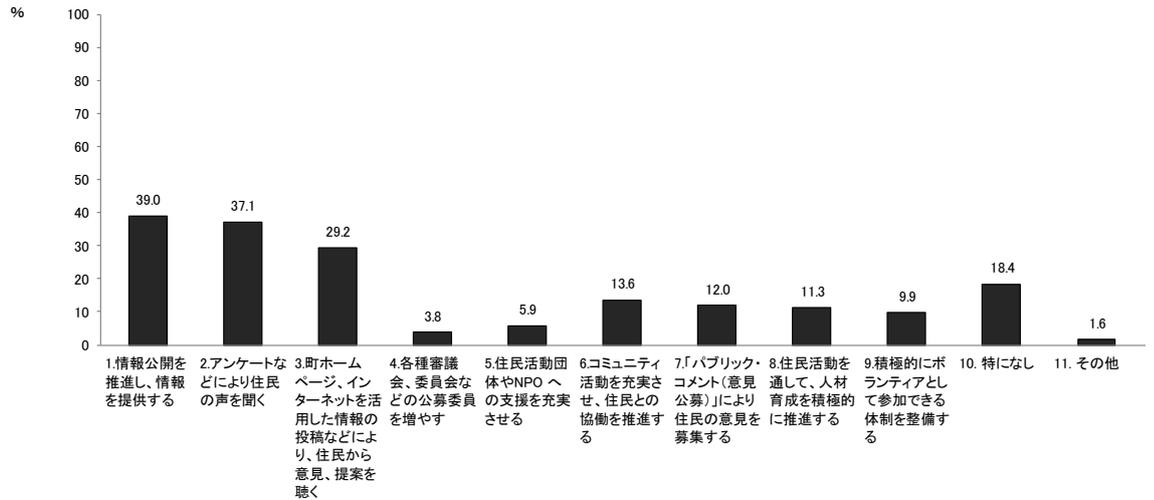




③行政への住民参加をより一層進めるための手法として、あなたはどのようなことが必要とお考えですか。次の中から重要と思われるものを3つ以内で選んでください。

「情報公開を推進し、情報を提供する」が39.0%で最も多く、次いで「アンケートなどにより住民の声を聞く」37.1%、「町ホームページ、インターネットを活用した情報の投稿などにより、住民からの意見、提案を聴く」29.2%の順となっている。

■問19 行政への住民参加の手法【複数回答】(n=1,346)



- ④瑞穂町には、コミュニティセンター、スカイホール、図書館、中央体育館、町営グラウンドなど、住民の皆様が利用する様々な公共施設があります。これらの施設をより効果的かつ効率的に活用するにあたり、重視すべき点は何ですか。

「施設の利用方法について住民の意見を十分に取り入れ、町が運営する」が41.9%で最も多く、次いで「施設を町外の方にも利用しやすいようにして広域的に活用する」27.4%、「施設の利用方法について、住民が検討する場を設け、その結果を尊重し、町が運営する」24.4%の順となっている。

■問20 公共施設の活用にあたり重視すべき点【複数回答】(n=1,346)

